



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2020年9月期

決算説明資料

～第3四半期～

2020年8月7日版

2020年9月期/
September. 2020
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

第3四半期ハイライト … P3

連結決算概要 …P18

セグメント別概要 …P27

建設技術者派遣事業 …P28

エンジニア派遣事業 …P43

その他事業 …P57

第3四半期 ハイライト

1. 連結PL

コロナ禍の4月-6月期においても
累計・会計期間共に増収増益

2. セグメントPL

稼働率・単価の高推移及び経費圧縮による増収増益
エンジニア派遣：4月-6月期で前年対比465%増益

3. M&A進捗

アローインフォメーションを5月より子会社化

4. 第4四半期の見込み

採用再開、稼働率はQ3並維持

ハイライト① 連結P/L (累計サマリー)



グループ

(百万円)

	FY2019/Q3 (日本基準)	FY2020/Q3 (日本基準)	増減額	増減率
売上高	37,708	44,118	+6,409	17.0%
売上総利益	11,155 (29.6%)	12,607 (28.6%)	+1,452	13.0%
販売費及び一般管理費	7,383 (19.6%)	7,949 (18.0%)	+566	7.7%
営業利益	3,771 (10.0%)	4,658 (10.6%)	+886	23.5%
経常利益	3,765 (10.0%)	4,788 (10.9%)	+1,023	27.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,507 (6.7%)	2,549 (5.8%)	+41	1.7%
のれん償却額	171	314	+142	83.1%

※ () = 売上高比率

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準 (IFRS) へ連結業績の会計基準を変更いたします。

なお、2020年9月期第1四半期～第3四半期に関しましては、従来どおりの日本基準を適用いたします。

ハイライト① 連結P/L (Q3会計期間)



グループ

■ Q3会計期間のみで見ても、前期比で伸長

(百万円)

	FY2019/Q3 (日本基準)	FY2020/Q3 (日本基準)	増減額	増減率
売上高	13,197	13,857	+656	5.0%
売上総利益	3,722 (28.1%)	3,761 (27.2%)	+38	1.0%
販売費及び一般管理費	2,634 (20.0%)	2,482 (17.9%)	▲152	▲5.8%
営業利益	1,087 (8.2%)	1,279 (9.2%)	+191	17.6%
経常利益	1,093 (8.3%)	1,359 (9.8%)	+265	24.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	757 (5.7%)	927 (6.7%)	+170	22.5%

※ () = 売上高比率

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準 (IFRS) へ連結業績の会計基準を変更いたします。

なお、2020年9月期第1四半期～第3四半期に関しましては、従来どおりの日本基準を適用いたします。

ハイライト② セグメント利益 (Q3累計期間)



グループ

(百万円)

1. 建設技術者派遣 及び付随事業	FY2019/Q3 実績	FY2020/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	26,364	29,059	+2,694	+10.2%
セグメント利益	4,294	5,069	+775	+18.0%

2. エンジニア派遣 及び付随事業	FY2019/Q3 実績	FY2020/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	11,213	14,378	+3,164	+28.2%
セグメント利益	302	636	+334	+110.6%

3. その他事業	FY2019/Q3 実績	FY2020/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	185	746	+561	+303.7%
セグメント利益	▲114	▲193	▲78	—

ハイライト② セグメント利益 (Q3会計期間)



グループ

(百万円)

1. 建設技術者派遣 及び付随事業	FY2019/Q3 実績	FY2020/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	9,081	8,884	▲197	▲2.2%
セグメント利益	1,339	1,309	▲29	▲2.2%

2. エンジニア派遣 及び付随事業	FY2019/Q3 実績	FY2020/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	4,060	4,729	+668	+16.5%
セグメント利益	62	355	+292	+464.7%

3. その他事業	FY2019/Q3 実績	FY2020/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	73	250	+177	+243.1%
セグメント利益	▲62	▲73	▲11	—



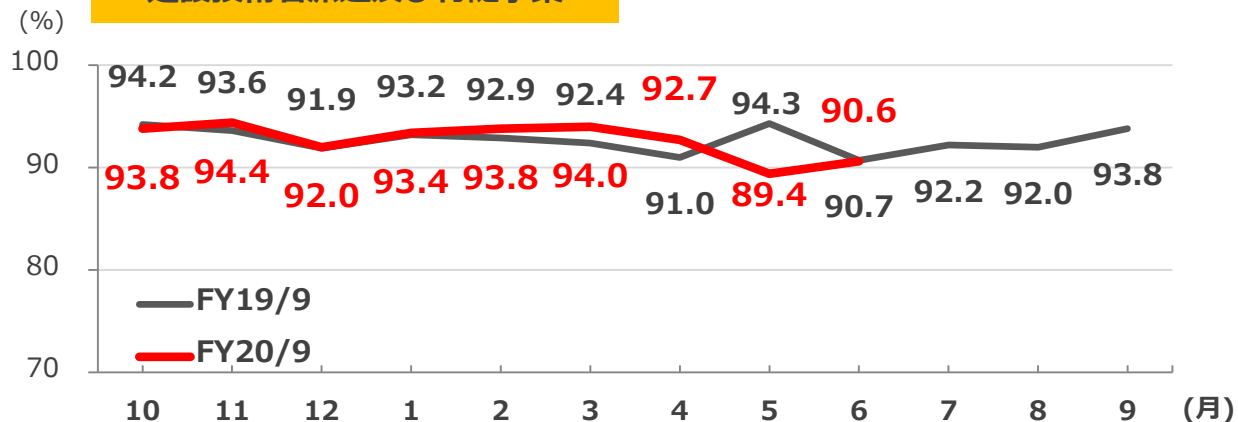
- 1. 高稼働率を維持**
両セグメントとも4月-6月期前期並
- 2. 採用費等の経費圧縮**
販管費比率前期比1.6pt減
- 3. 派遣単価上昇**
両セグメント前期比4%以上上昇

増収増益の理由（1）稼働率の維持



- 採用を抑制し既存社員の稼働を優先させた結果、稼働率の低下は最小限に止まる
- エンジニア派遣及び付随事業においては、4-6月期は前年より改善

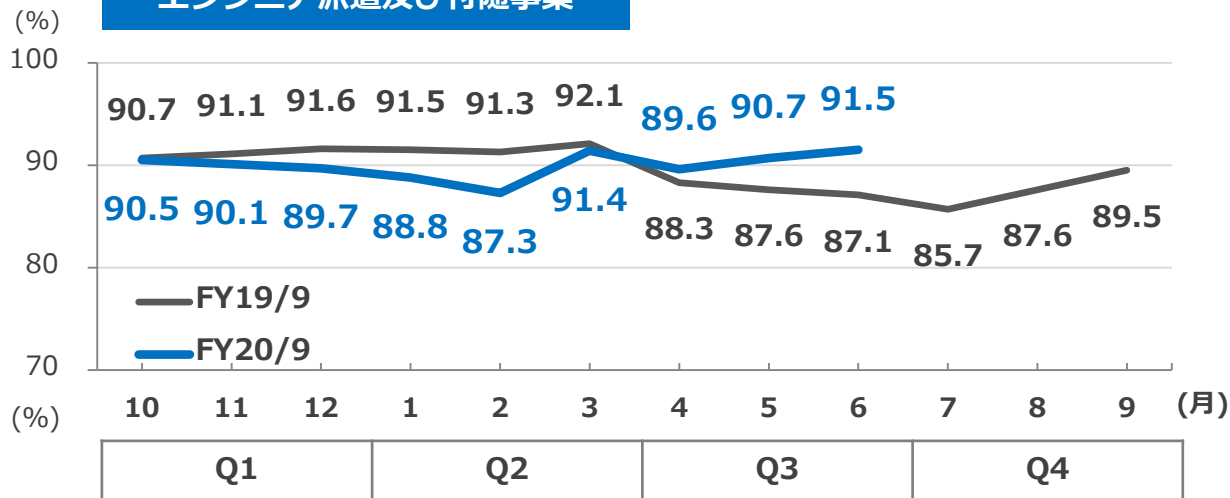
建設技術者派遣及び付随事業



平均稼働率
9ヶ月平均 (10~6月)

FY19/Q3	92.7%	YoY
FY20/Q3	92.7%	±0pt.

エンジニア派遣及び付随事業



平均稼働率
9ヶ月平均 (10~6月)

FY19/Q3	90.1%	YoY
FY20/Q3	90.0%	▲0.2pt.

Q1	Q2	Q3	Q4
----	----	----	----

増収増益の理由（２） 販管費の圧縮



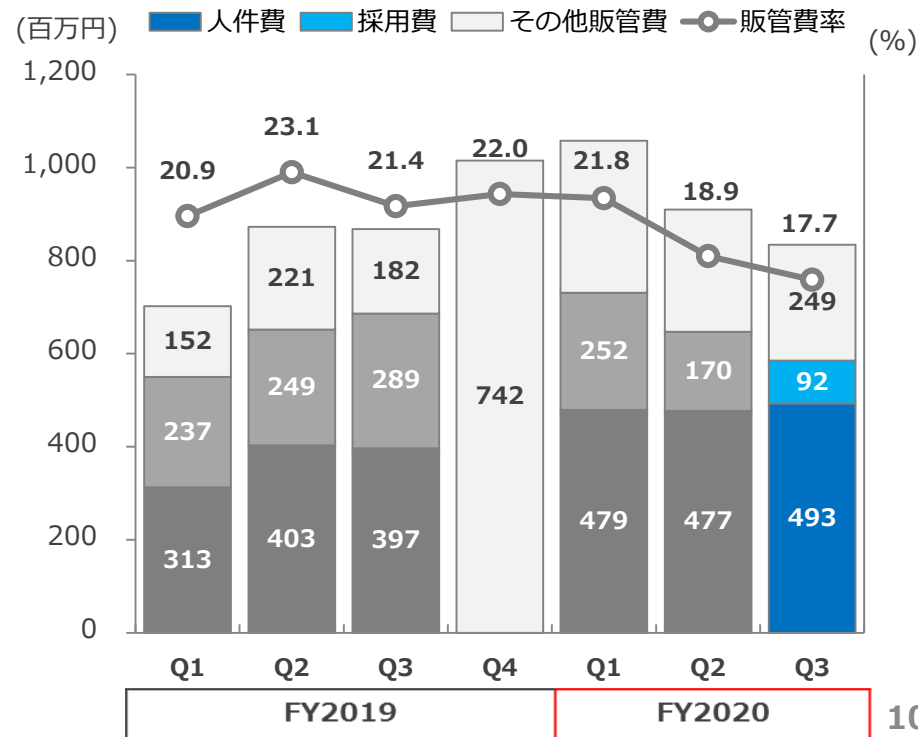
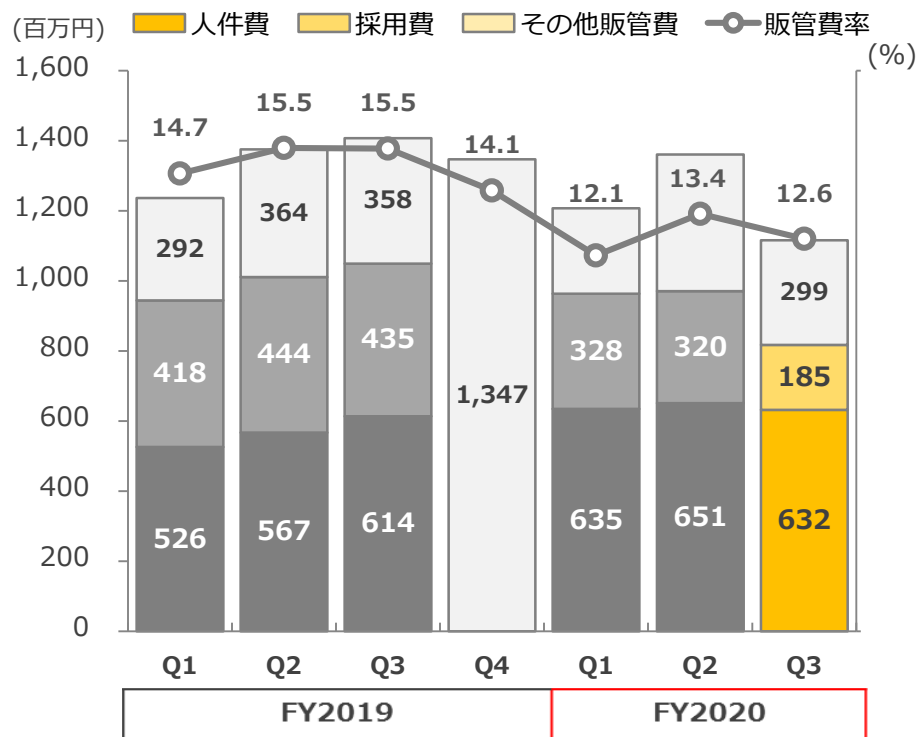
■ 採用抑制による採用費の削減を中心に、販売費及び一般管理費を圧縮

建設技術者派遣及び付随事業

	FY2019/Q3	FY2020/Q3	増減率
採用費	1,298	834	▲35.7%
売上高採用費比率	4.9%	2.9%	▲2.1pt

エンジニア派遣及び付随事業

	FY2019/Q3	FY2020/Q3	増減率
採用費	776	515	▲33.7%
売上高採用費比率	6.9%	3.6%	▲3.3pt



増収増益の理由（3）派遣単価の上昇



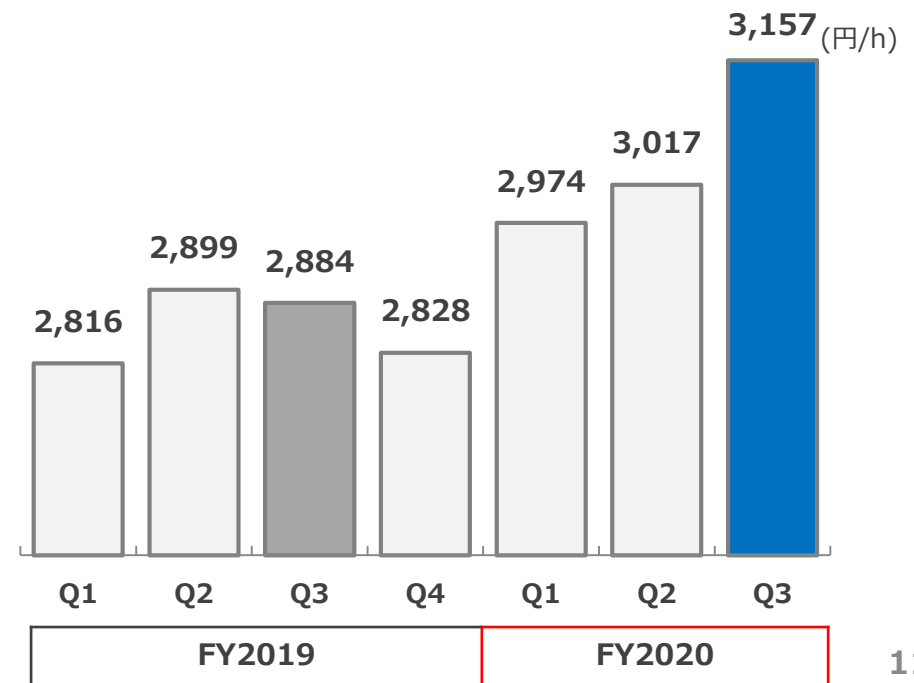
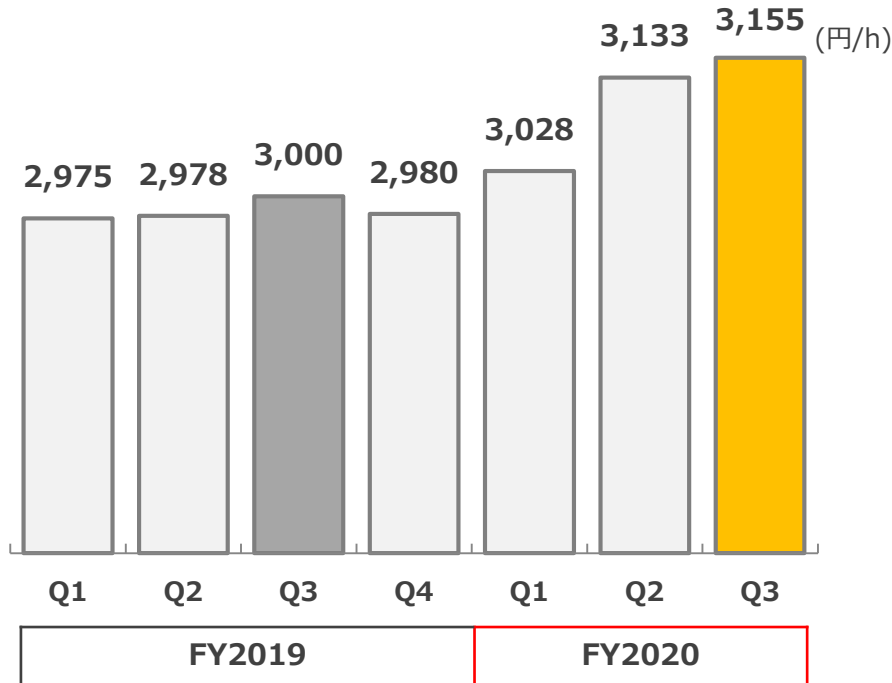
- 各セグメント 前年同期比4%以上上昇
- コロナ禍の4～6月においても四半期比較で上昇

建設技術者派遣及び付随事業

	FY2019	FY2020	増減率
9ヶ月平均 (10～6月)	2,985円	3,105円	+4.1%

エンジニア派遣及び付随事業

	FY2019	FY2020	増減率
9ヶ月平均 (10～6月)	2,867円	3,048円	+6.3%





〈直近M&A実績〉

 ARROW INFO 株式会社アローインフォメーション

2020年4月30日子会社化 ITエンジニアSES事業

- Java系エンジニアを中心としたハイレベルエンジニアが約200名超在籍
- 夢真グループの派遣事業と親和性の高いSES事業を中心に行う

【直近の業績】

(百万円)

	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期
売上高	1,754	1,922	2,241



今後も継続的にM&Aを検討

ターゲット：建設技術者・エンジニアの両領域



- 概ね修正計画どおり進捗
- 概算進捗率でも、レンジ下限は上振れて着地する見込み

(百万円)

	FY19 通期実績 (日本基準)	FY20 修正後通期予想 (IFRS)	増減率	FY20 Q3実績 (日本基準)	進捗率
売上高	52,505	58,000 ~60,000	+10.5% ~+14.3%	44,118	76.1% ~73.5%
営業利益	4,719	5,800 ~6,600	+22.9% ~+39.8%	4,658	80.3% ~70.6%

ハイライト④ セグメント利益の進捗



グループ

(百万円)

1. 建設技術者派遣 及び付随事業	FY2019 実績	FY2020 修正後予想 (IFRS)	増減率	Q3実績 (日本基準)	進捗率
売上高	35,890	39,000 ~37,700	+8.7% ~+5.0%	29,059	74.5% ~77.1%
セグメント利益	5,904	6,800 ~6,250	+15.2% ~+5.9%	5,069	74.6% ~81.1%

2. エンジニア派遣 及び付随事業	FY2019 実績	FY2020 修正後予想 (IFRS)	増減率	Q3実績 (日本基準)	進捗率
売上高	15,391	20,000 ~19,300	+29.9% ~+25.4%	14,378	71.9% ~74.5%
セグメント利益	133	900 ~650	+576.7% ~+388.7%	636	70.7% ~98.0%

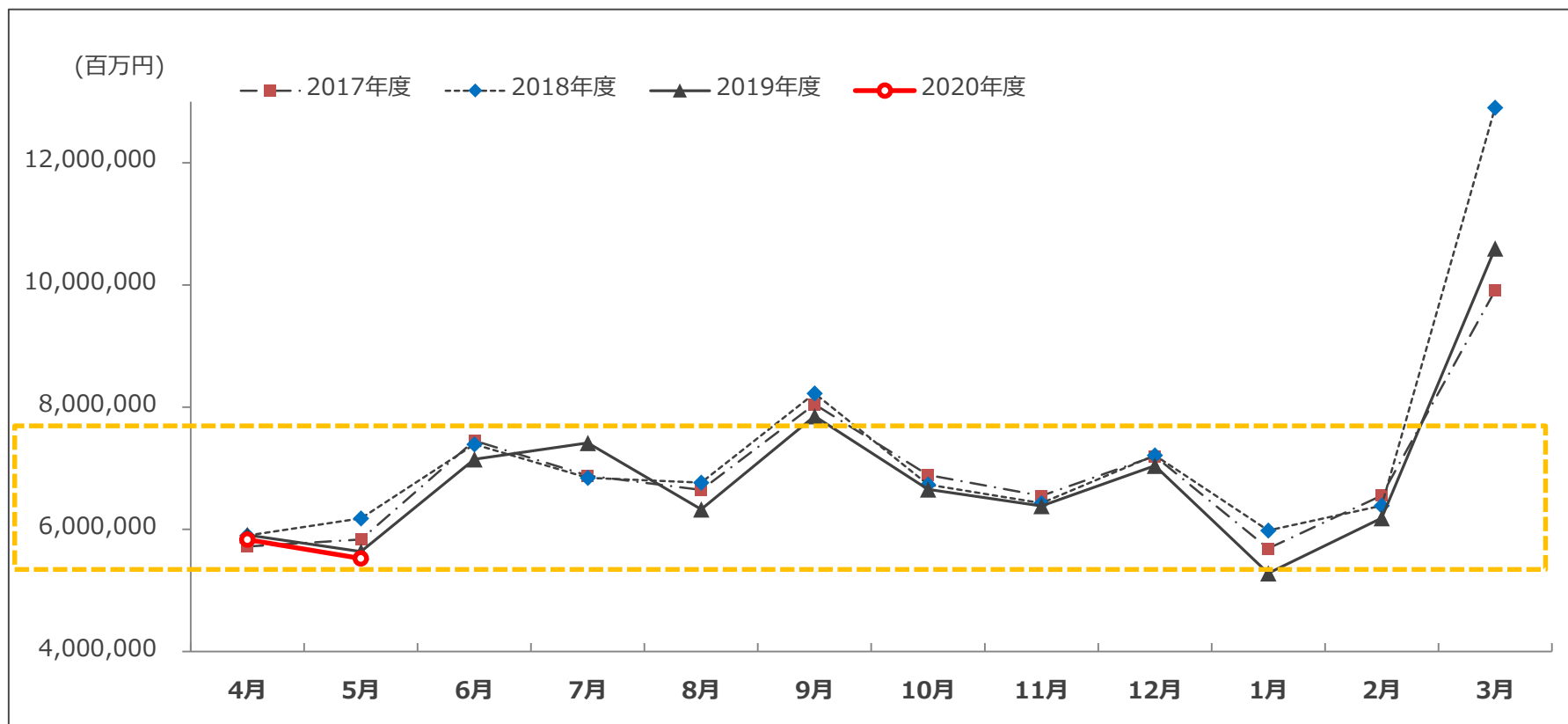
外部環境(1) 建設工事受注動向



建設技術者派遣
及び付随事業

- コロナ禍においても安定的に推移
- 引き続き今後の建設工事受注を注視

建設工事受注動態統計調査



外部環境(2) 情報サービス業派遣受入人数

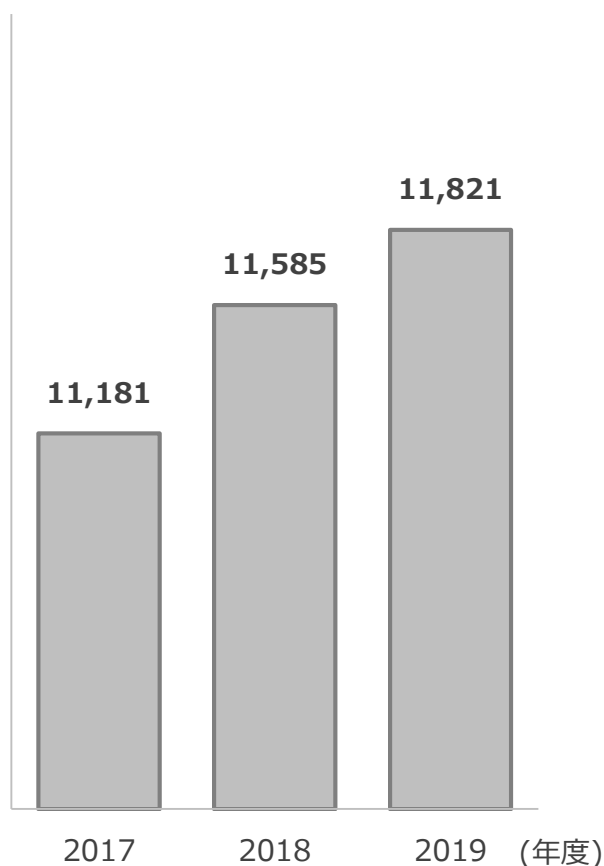


エンジニア派遣
及び付随事業

■ コロナ禍においても前年同月比で増加傾向

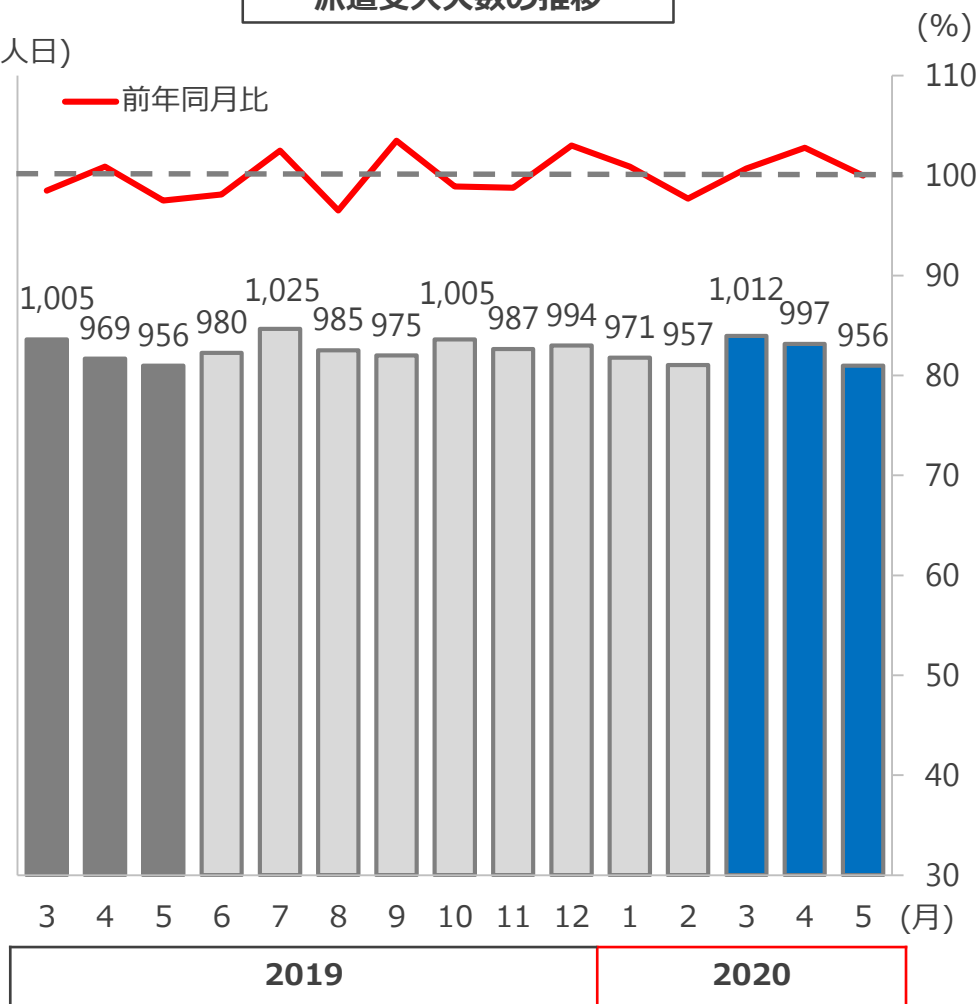
年度別情報サービス業
派遣受入人数の推移

(延べ千人日)



月別情報サービス業
派遣受入人数の推移

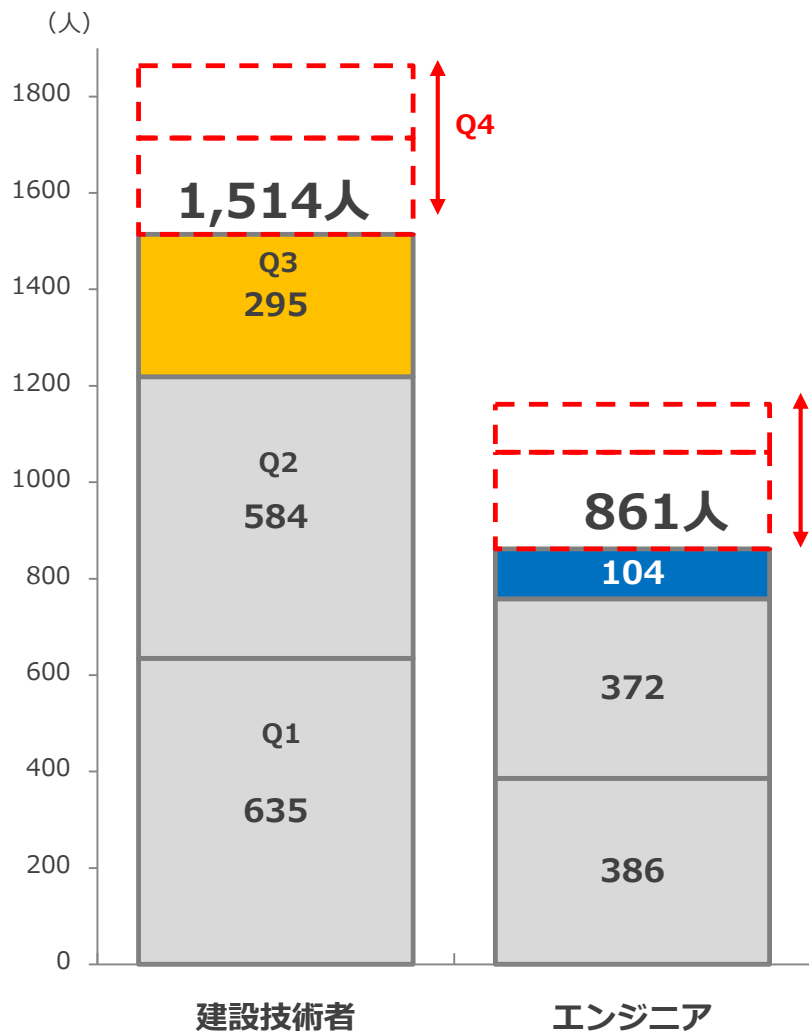
(延べ千人日)



ハイライト④ 採用活動の状況と見込み



- 7月以降段階的に採用活動を再開
- 需要に合わせた採用を実施 → 稼働率の維持を目指す
- 年間採用人数はレンジ下限を超える見込み



[Q4採用人数見込み]

建設技術者派遣 及び付随事業	年間採用計画	1,650人～2,300人
	Q3実績	1,514人
	Q4採用人数	200人～350人 (見込み)
	年間採用人数	1,714人～1,864人 (見込み)
エンジニア派遣 及び付随事業	年間採用計画	990人～1,290人
	Q3実績	861人
	Q4採用人数	200人～300人 (見込み)
	年間採用人数	1,061人～1,161人 (見込み)

連結決算概要

連結決算概要



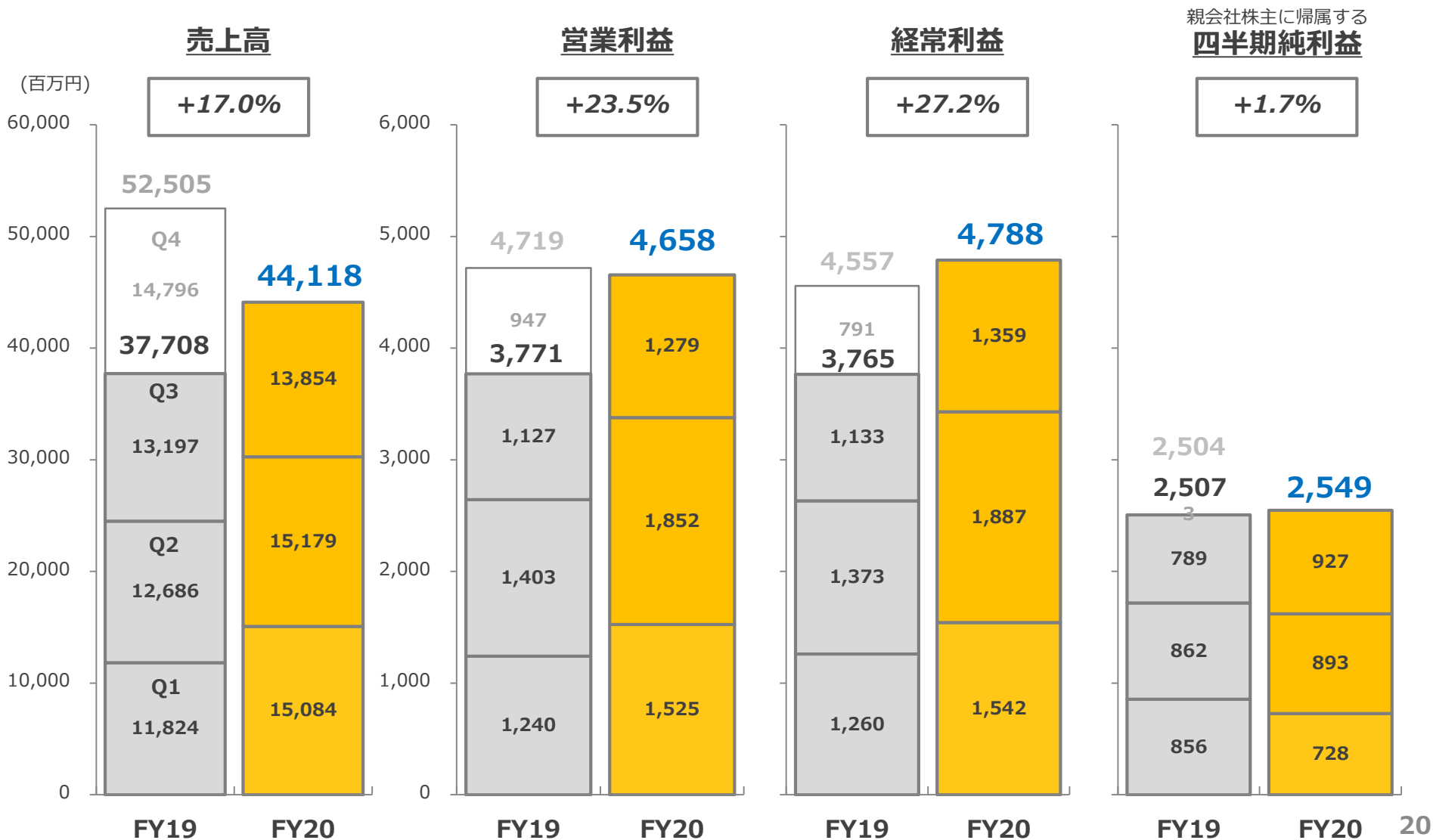
P/Lの状況

連結P/L (1) 四半期毎の状況



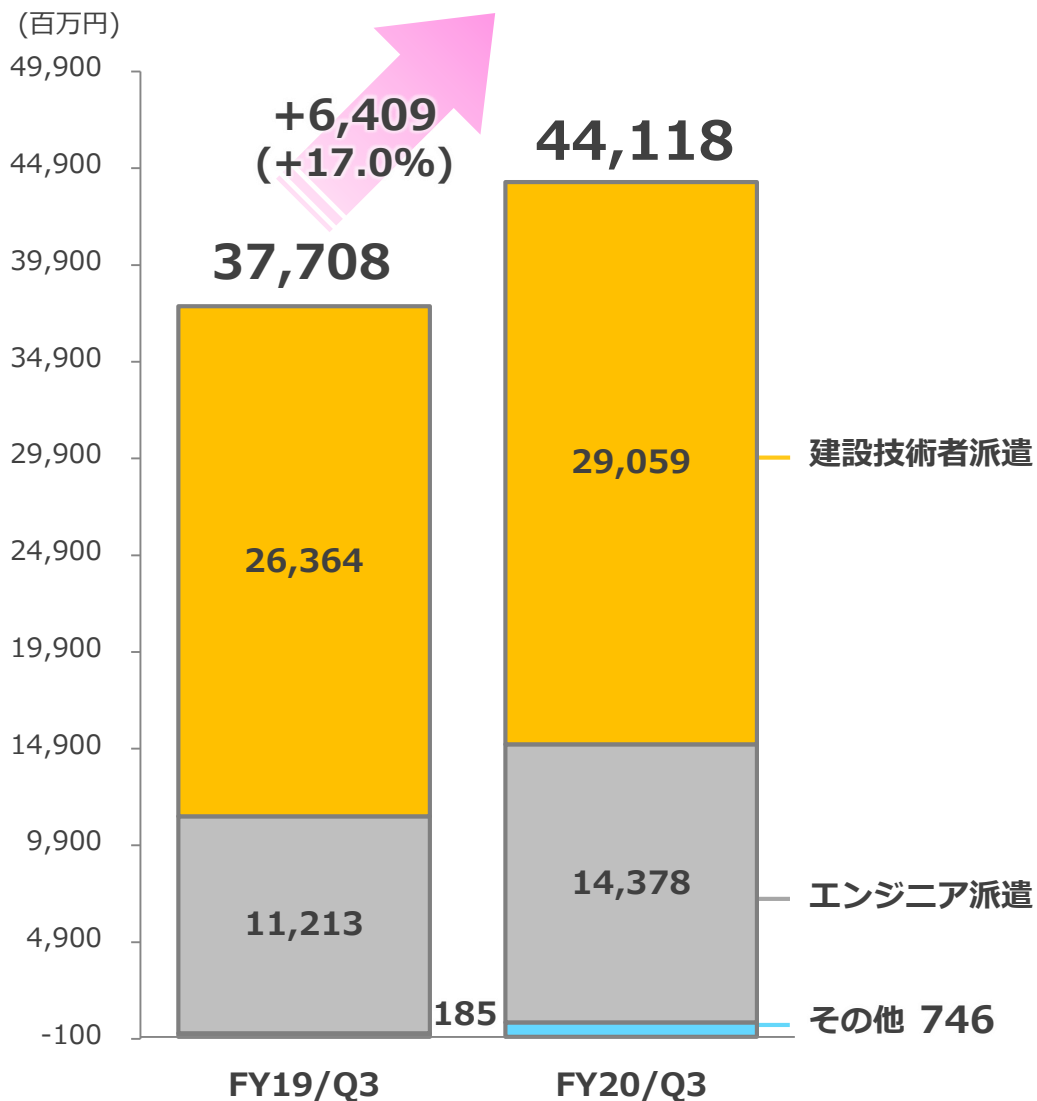
グループ

■ 売上高は技術者数の積み上げ及び派遣単価の上昇により前期比増収





■ 建設技術者、エンジニアともに派遣単価増で17%増収



[主な増減要因]

建設技術者派遣
及び付随事業 +2,694百万
(+10.2%)

■ 派遣単価の上昇、稼働率維持による増収

エンジニア派遣
及び付随事業 +3,164百万
(28.2%)

■ 派遣単価の上昇、稼働率改善による増収

その他 +561百万
(+303.7%)

■ 不採算事業の撤退・縮小
■ 教育関連事業が高推移

連結P/L (3) 販売費及び一般管理費



グループ

- 採用活動の抑制により採用費が削減
- 連結子会社の増加等により販管費増加するも販管比率は減少

(百万円)

	FY19/Q3	FY20/Q3	増減額	摘要
売上原価	26,553	31,510	+4,956	在籍人数の増加
売上原価率	70.4%	71.4%	+1.0pt	
売上総利益	11,155	12,607	+1,452	
売上総利益率	29.6%	28.6%	▲1.0pt	
販売費及び一般管理費	7,383	7,949	+566	
役員報酬	122	172	+50	
人件費	3,109	3,785	+675	連結子会社の増加等による増加
広告宣伝費	37	128	+90	
採用費	2,035	1,301	▲734	採用抑制により減少
地代家賃	456	719	+262	連結子会社の増加等による増加
業務委託費	597	471	▲125	
のれん償却額	171	314	+142	
販管費率	19.6%	18.0%	1.6pt	

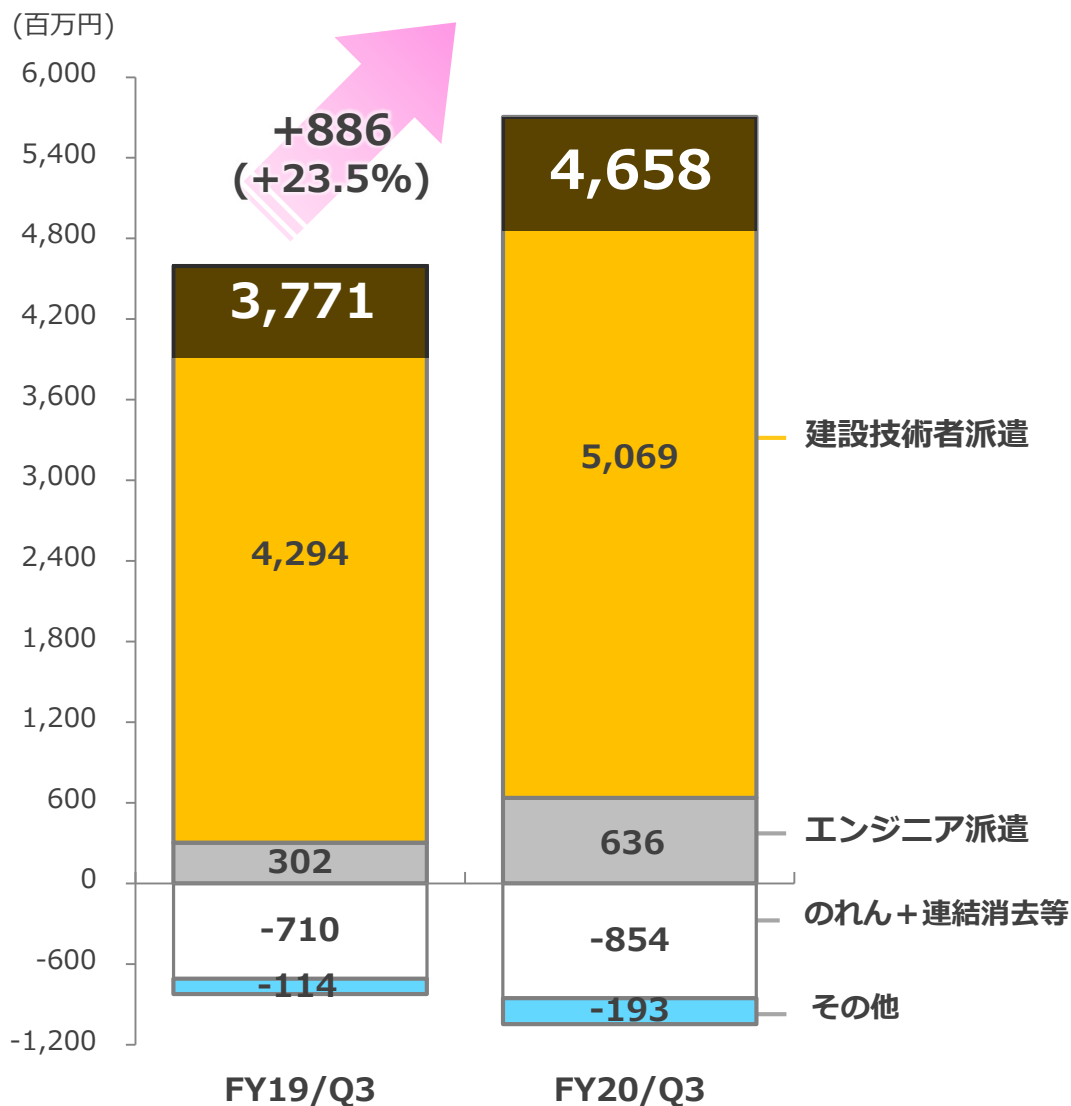
※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

連結P/L (4) 営業利益



グループ

■ 派遣単価の上昇に加え、採用費等の販管費の削減により増益



[主な増減要因]

建設技術者派遣 **+775百万**
(+18.0%)

■ 派遣単価の上昇及び採用費削減による増益

エンジニア派遣 **+334百万**
(+110.6%)

■ 派遣単価の上昇及び採用費削減による増益

その他 **▲78百万**

■ 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により海外人材需要が低迷
■ 教育関連事業の収益性は向上

B/Sの状況

連結B/S (1) 資産の部



グループ

(百万円)

	2019年9月末	2020年6月末	増減額	摘要
資産の部	28,904	32,349	+3,344	
流動資産	18,862	23,032	+4,169	
現金及び預金	9,607	13,465	+3,858	
受取手形及び売掛金	7,650	7,798	+148	派遣先増加のため
電子記録債権	3	3	▲0	
たな卸資産	57	63	+6	
貸倒引当金	▲71	▲83	▲12	
固定資産	10,041	9,217	▲824	
有形固定資産	1,261	1,385	+123	
建物及び構築物	463	576	+113	
機械装置及び運搬具	302	305	+3	
土地	245	245	±0	
無形固定資産	4,560	4,304	▲214	
のれん	3,521	3,240	▲281	海外関連会社ののれん減損及びのれん償却
その他	1,038	1,064	+25	
投資その他の資産	4,220	3,527	▲692	
投資有価証券	1,856	1,148	▲707	保有株式の売却等
繰延税金資産	805	1,034	+228	
貸倒引当金	▲65	▲79	▲13	

連結B/S (2) 負債・純資産の部



グループ

(百万円)

	2019年9月末	2020年6月末		摘要
負債+純資産	28,904	32,249	+3,344	
負債の部	16,984	21,013	+4,028	
流動負債	10,977	13,563	+2,586	
支払手形及び買掛金	129	198	+68	
短期借入金	2,417	116	▲2,300	※
1年内返済予定の長期借入金	2,041	2,912	+870	※
未払法人税等	724	1,886	+1,161	※借入金 ブリッジローンからシンジ ケートローンへ切替及び 12月末の運用資金調達による
未払費用	2,546	2,806	+263	
賞与引当金	834	1,335	+500	
株主優待引当金	207	47	▲160	
固定負債	6,007	7,449	+1,442	
長期借入金	5,169	6,579	+1,409	※
退職給付に係る負債	323	382	+59	
純資産の部	11,920	11,236	▲684	
株主資本	11,696	11,168	▲527	
資本金	822	828	+5	
資本剰余金	10,769	10,850	+81	
利益剰余金	2,105	1,982	▲122	FY20/Q1+Q2+Q3純利益-FY19期末配 当-FY20中間配当
自己株式	▲2,001	▲2,493	▲491	
その他の包括利益累計額	169	▲2	▲172	
新株予約権	36	36	▲0	
非支配株主持分	17	33	+16	

セグメント別概要

建設技術者派遣事業 及び付随事業

セグメントP/Lサマリー



建設技術者派遣
及び付随事業

(百万円)

	FY19/Q3	FY20/Q3	増減	増減率
売上高	26,364	29,059	2,694	10.2%
売上総利益	8,315	8,756	441	5.3%
販売費及び 一般管理費	4,021	3,687	▲334	▲8.3%
セグメント利益	4,294	5,069	775	18.0%

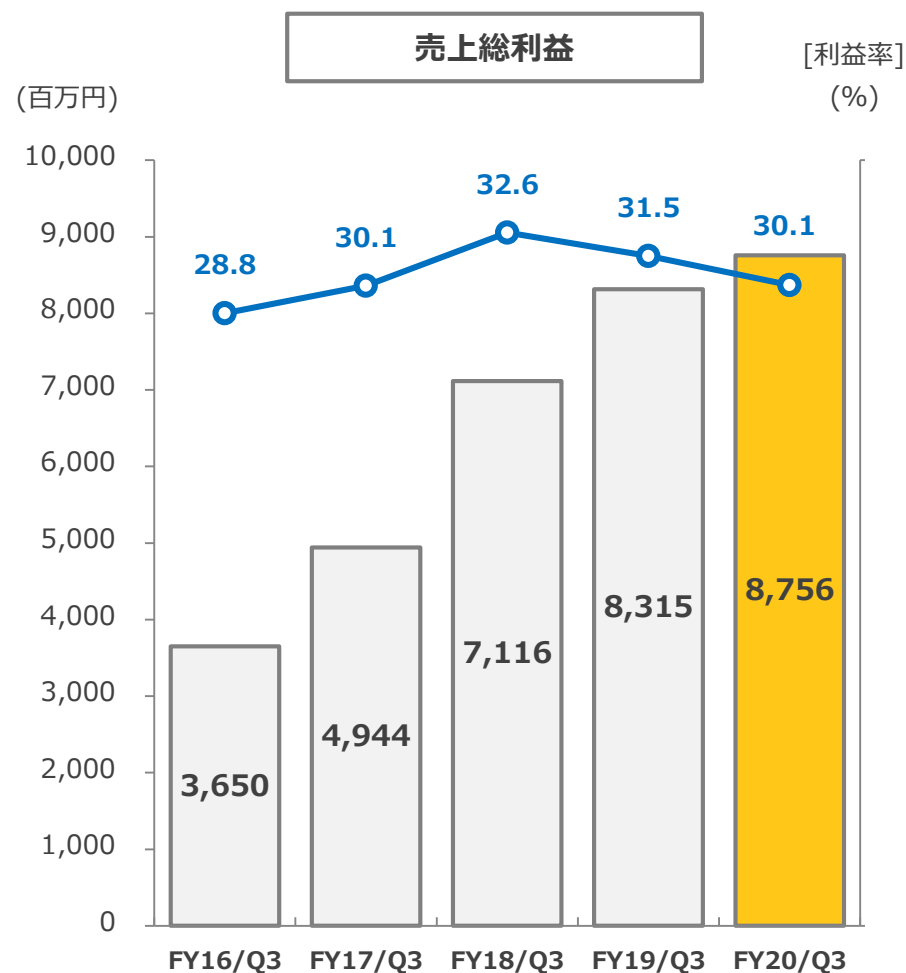
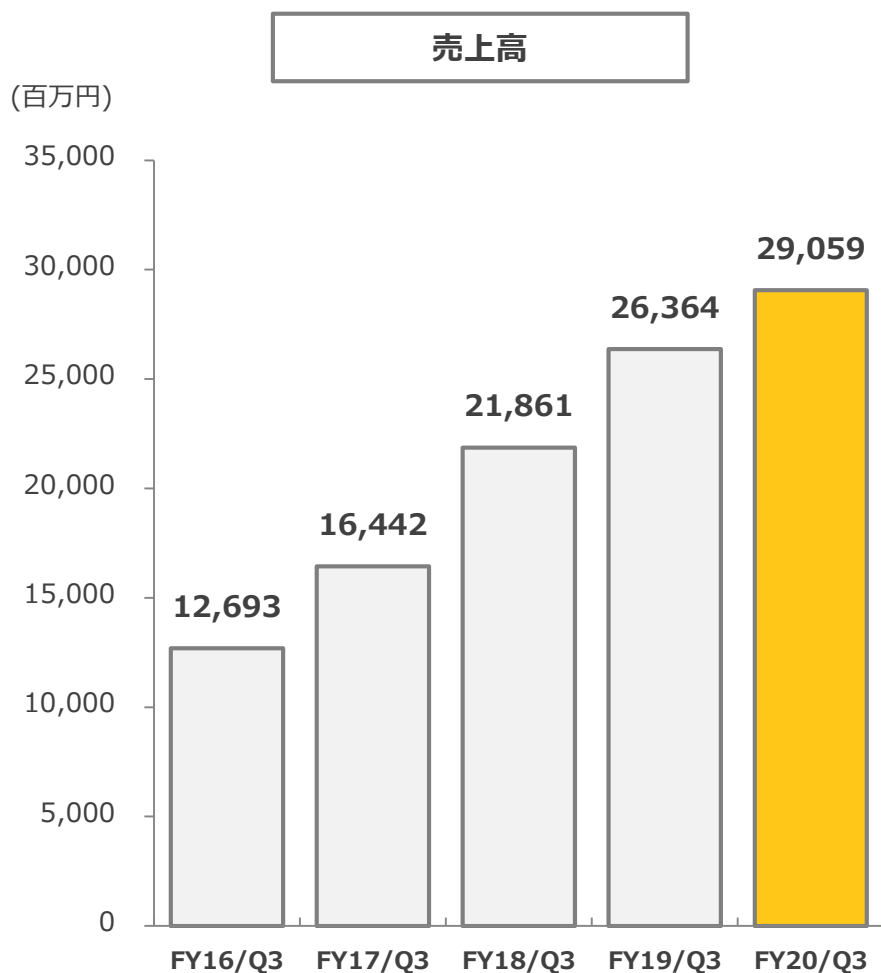
※ セグメント業績に関しましては、日本会計基準にて表記しています。

セグメントP/L (1) 売上高・売上総利益



建設技術者派遣
及び付随事業

- 売上高 ⇒ 稼働人数及び派遣単価の増加 前年同期比 +10%
- 売上総利益 ⇒ 技術者への還元増も派遣単価上昇で利益率30%以上維持 前年同期比+5%



販売費及び一般管理費



建設技術者派遣
及び付随事業

- 技術者の増加にともなう営業員および人材管理部門の増員 ⇒ 人件費12%増加
- 3月下旬以降の採用抑制 ⇒ 採用費36%減少

(百万円)

	FY19/Q3	FY20/Q3	増減額	摘要
販売費及び一般管理費	4,021	3,687	▲334	
人件費	1,707	1,919	+211	営業員および人材管理部門の増員による増加
広告宣伝費	12	3	▲9	
採用費	1,298	834	▲464	採用抑制による減少
業務委託費	161	110	▲50	
販管费率	15.3%	12.7%	▲3.6pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

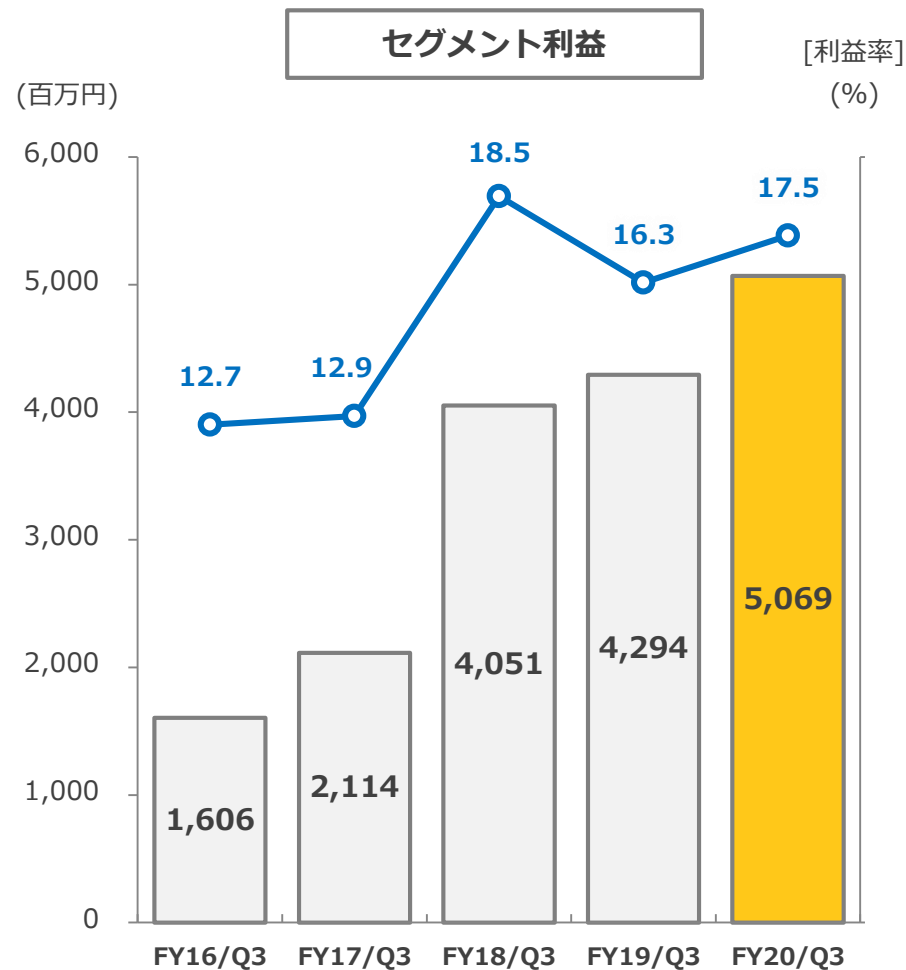
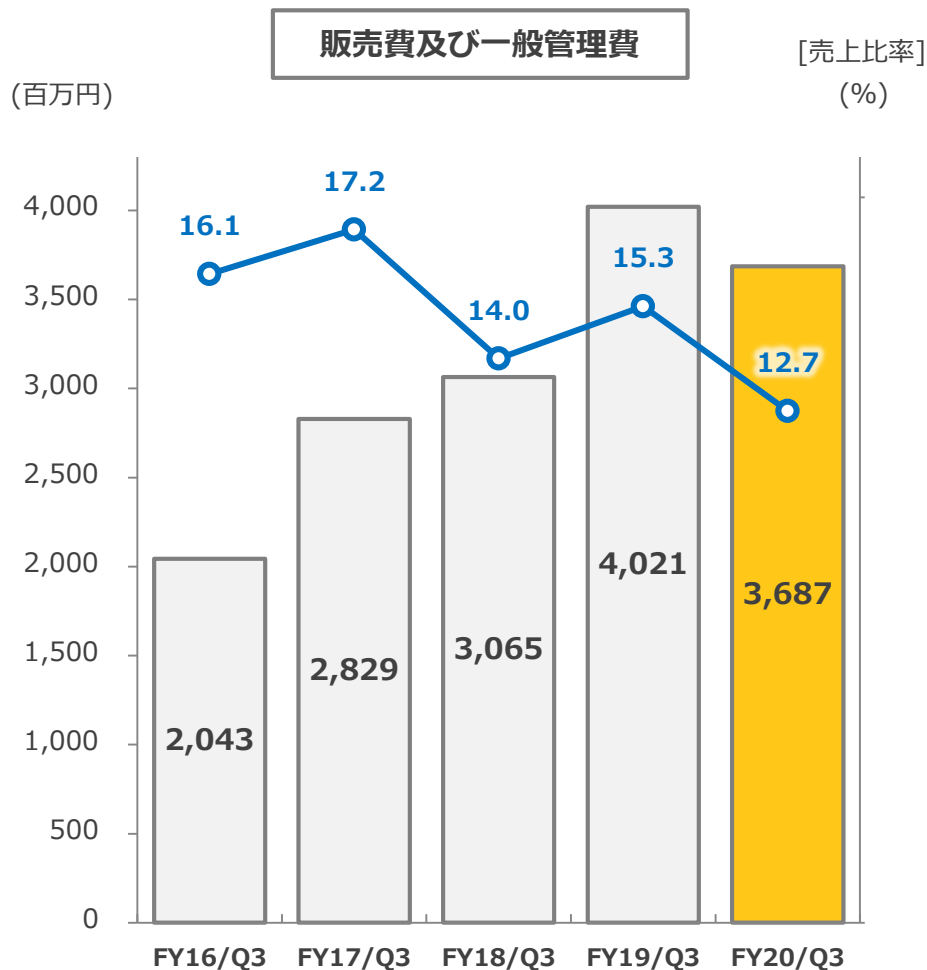
※ FY19Q3より組入方針を変更したことにより、前期の数値は変更後の集計基準に対応しています。

販管費・セグメント利益



建設技術者派遣
及び付随事業

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 採用抑制等コスト削減を進め▲8%
- セグメント利益 ⇒ 売上総利益が増加するも販管費減少により+18%



※ FY19Q1より全社費用のセグメント配分方法を変更しております。そのため前期の数値も変更されています。

技術者数（1）採用実績



建設技術者派遣
及び付随事業

- 新型コロナウイルス感染症拡大等の状況を受け、一部期間採用抑制
- 採用コントロールを効かせ、売上高採用費比率は減少中

(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY19 採用実績	774			829			1,603
FY20 採用実績	635			584			1,219
増減	▲139			▲245			▲384

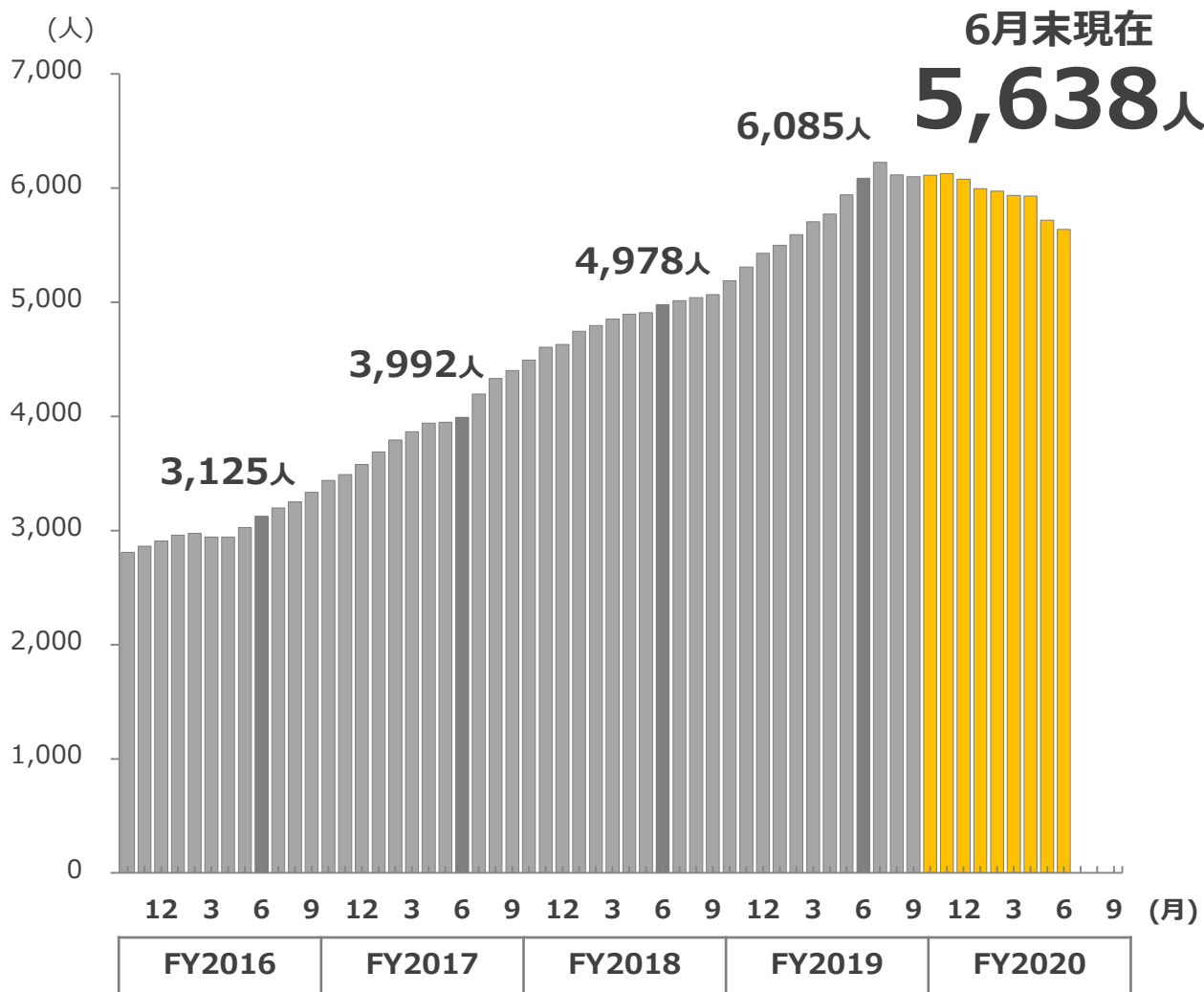
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY19 採用実績	1,085			601			1,686	3,289
FY20 採用実績	295							
増減	▲790							

技術者数（2）在籍人数の推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 前年同月末比 447人減少
- 採用の抑制等の影響により在籍人数減少



平均技術者数
9ヶ月平均（10～6月）

年度	平均技術者数	YoY
FY16/Q3	2,950	
FY17/Q3	3,748	+27.1%
FY18/Q3	4,767	+27.2%
FY19/Q3	5,631	+18.1%
FY20/Q3	5,945	+5.6%

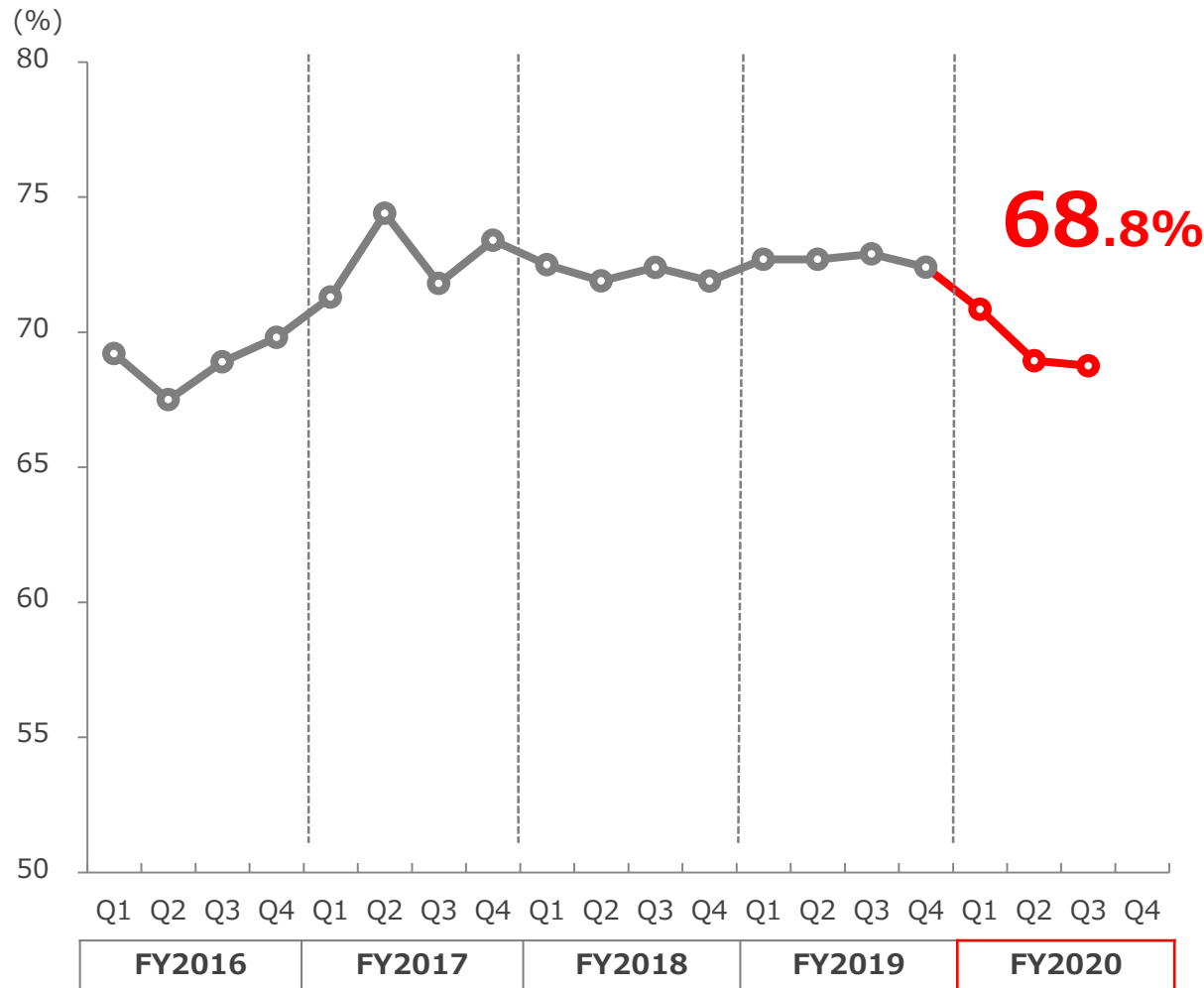
※ 各月末技術者数

技術者数 (3) 定着率の推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 新型コロナウイルス感染症の影響でQ3採用人数を一時的に抑制
⇒入社人数及び在籍純増人数が減少



平均定着率 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY16/Q3	68.5%	YoY
FY17/Q3	72.5%	+4.0pt
FY18/Q3	72.3%	△0.2pt
FY19/Q3	72.8%	+0.5pt
FY20/Q3	69.5%	△3.2pt

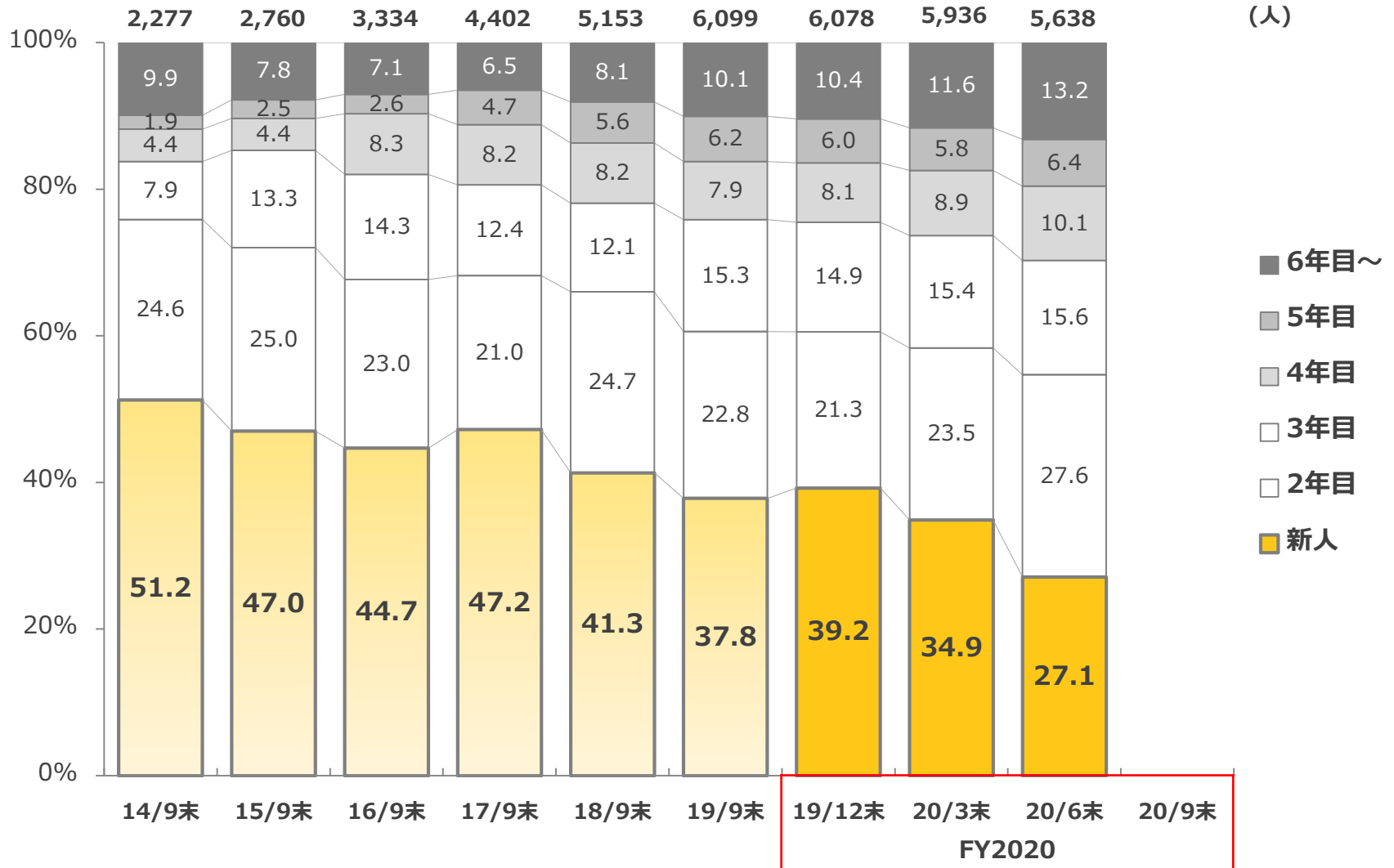
※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数（４）在籍年数別の割合



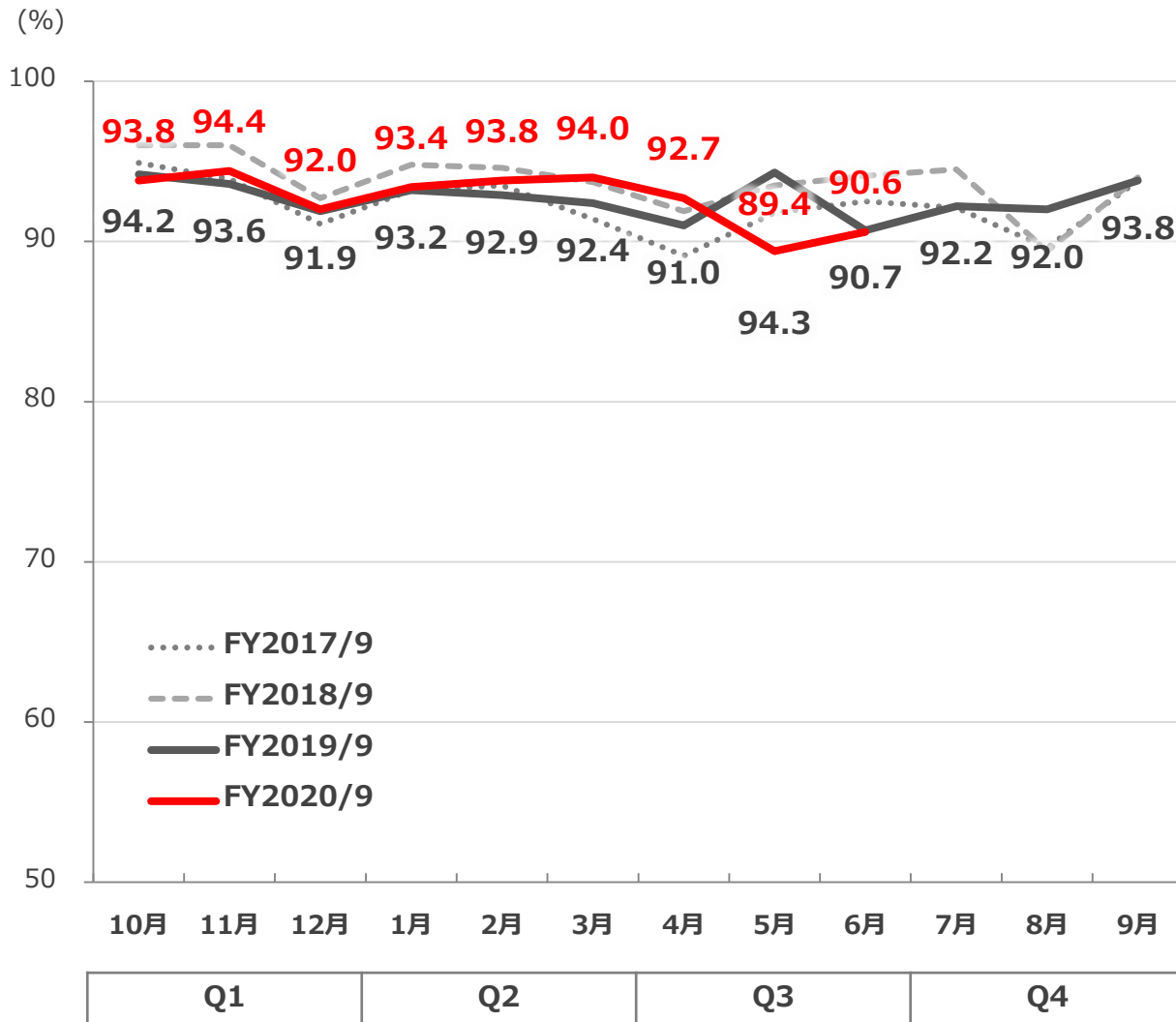
建設技術者派遣
及び付随事業

- 採用抑制により新人比率が低下
- 2年目以降の技術者の増加によりバランスのとれた割合を構築





■ 前年並みの推移で高稼働率維持



平均稼働率
9ヶ月平均 (10~6月)

年次	稼働率 (%)	YoY
FY17/Q3	92.4%	YoY
FY18/Q3	94.1%	+1.8pt.
FY19/Q3	92.7%	▲1.5pt.
FY20/Q3	92.7%	±0pt.

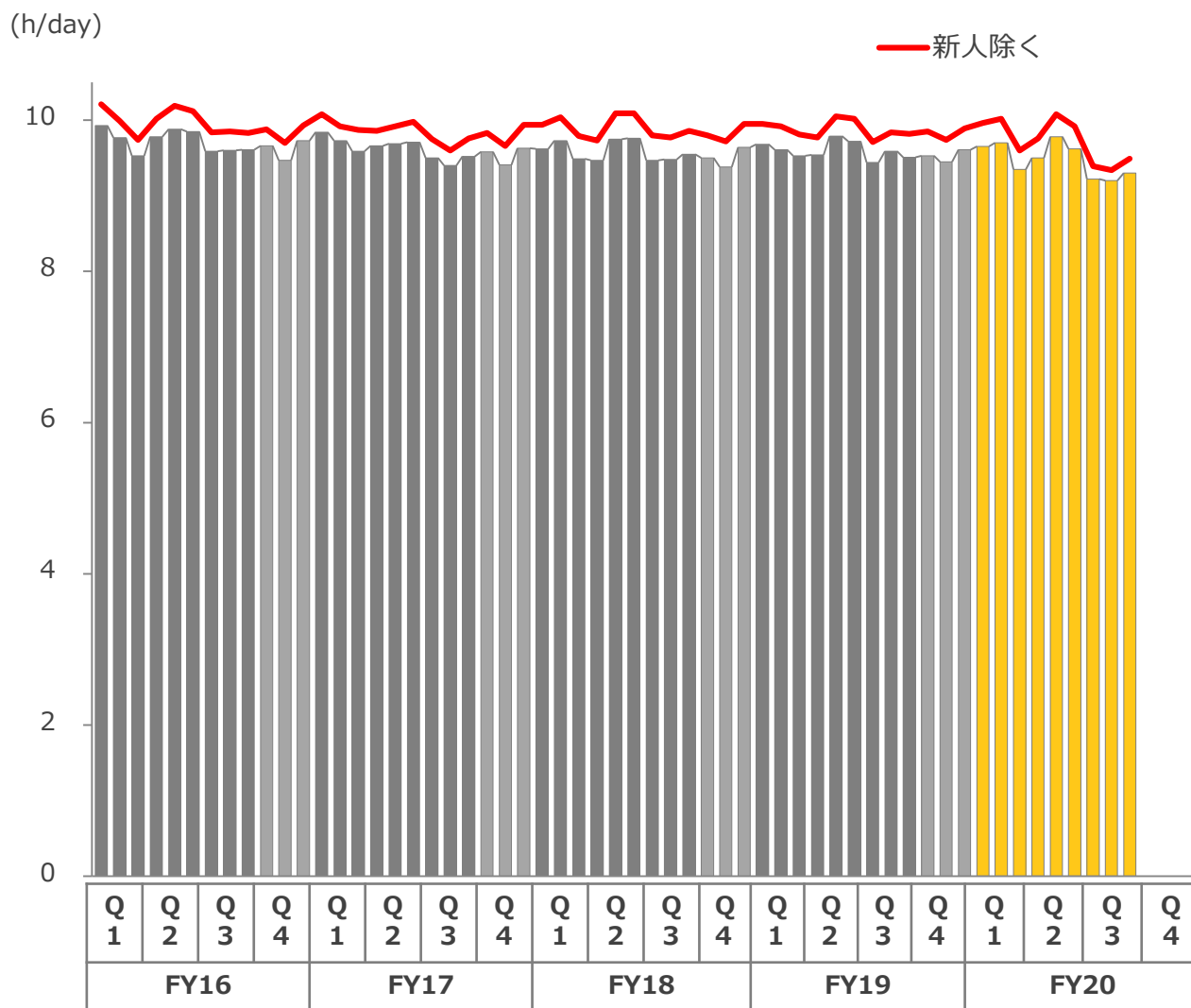
※ 2019年7月~9月の実績値を修正しています。

稼働時間の推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより減少傾向
- 緊急事態宣言の影響により残業時間が短縮

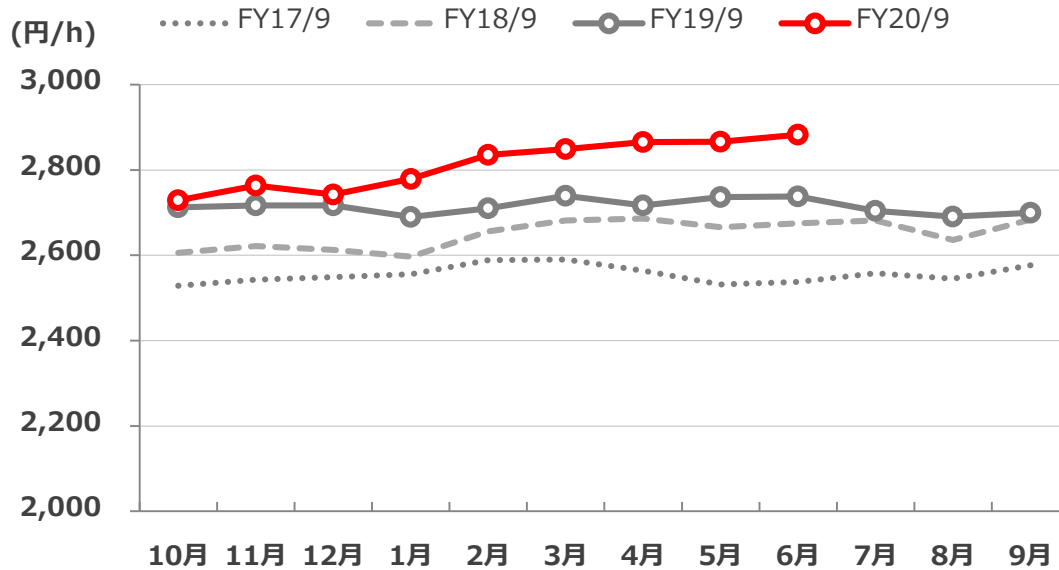


全技術者 平均稼働時間 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY16/Q3	9.73h	YoY
FY17/Q3	9.63h	▲1.0%
FY18/Q3	9.59h	▲0.4%
FY19/Q3	9.60h	+0.1%
FY20/Q3	9.48h	▲1.3%

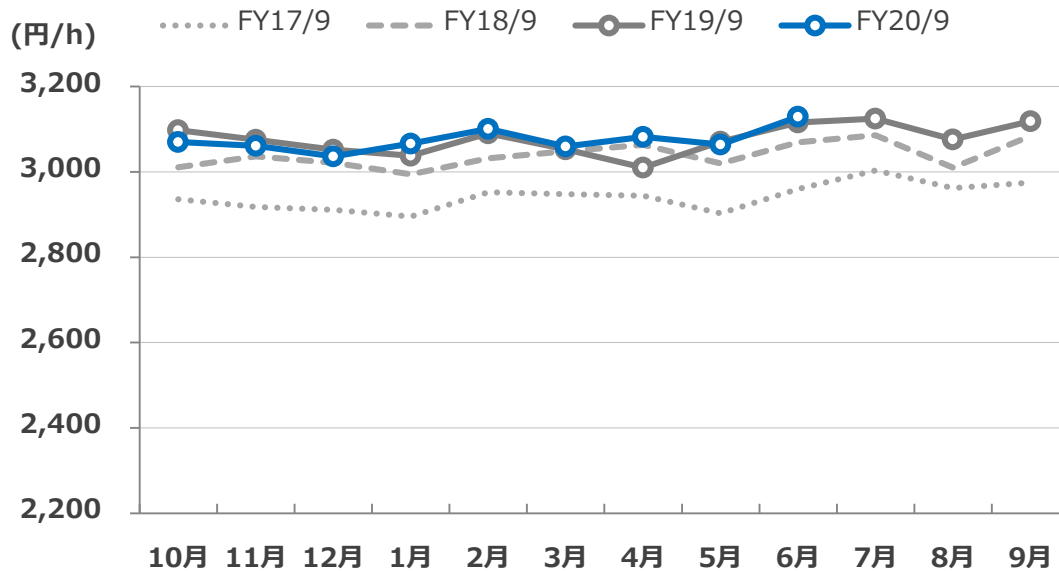
派遣単価 (1) 新人・2年目



建設技術者派遣
及び付随事業



新人のみ 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY17/Q3	2,555円	YoY
FY18/Q3	2,645円	+3.5%
FY19/Q3	2,720円	+2.8%
FY20/Q3	2,812円	+3.4%

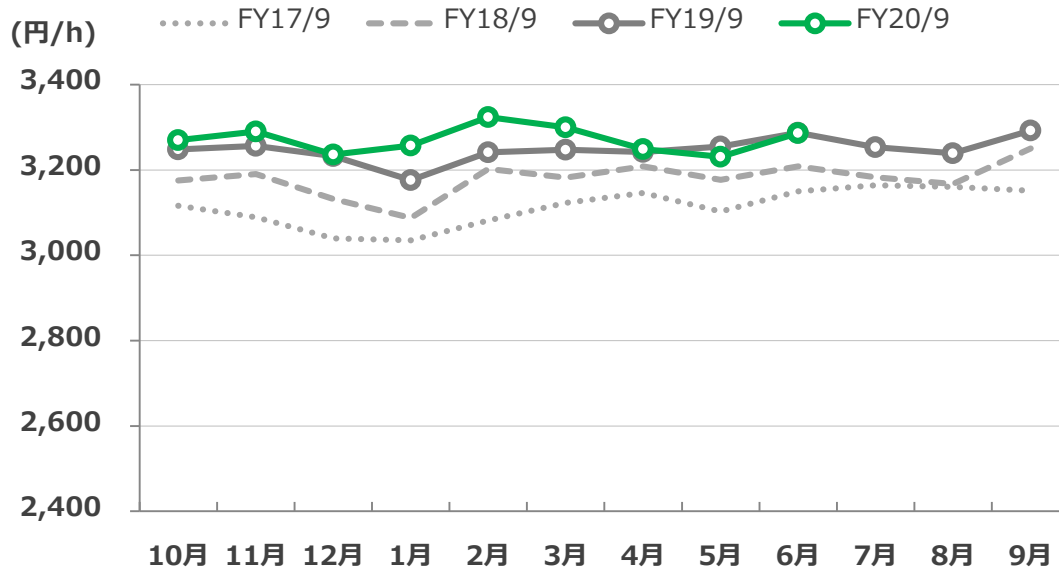


2年目のみ 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY17/Q3	2,931円	YoY
FY18/Q3	3,033円	+3.5%
FY19/Q3	3,066円	+1.1%
FY20/Q3	3,074円	+0.2%

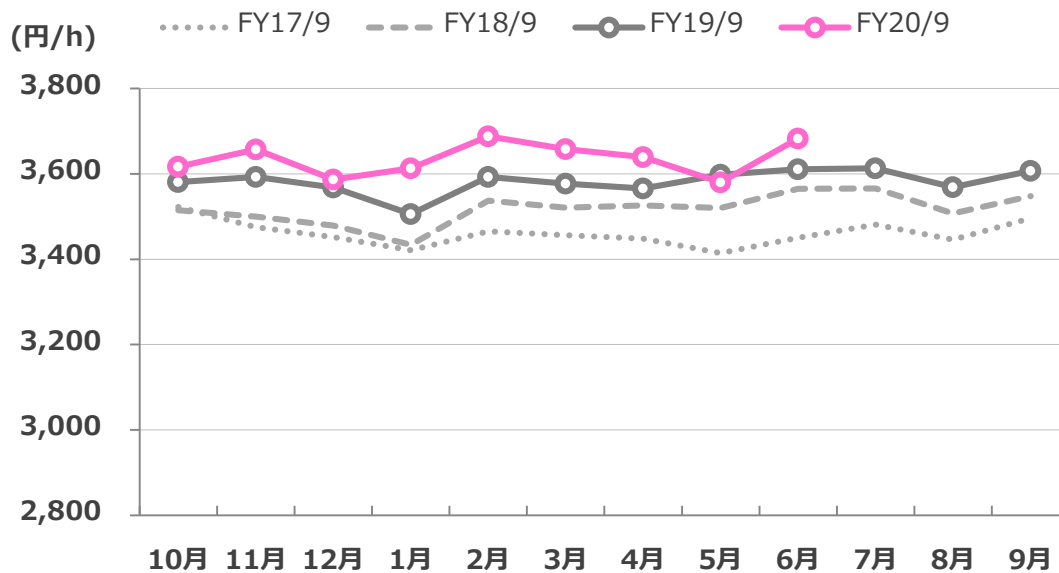
派遣単価 (2) 3年目・4年目以降



建設技術者派遣
及び付随事業



3年目のみ 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY17/Q3	3,097円	YoY
FY18/Q3	3,176円	+2.6%
FY19/Q3	3,243円	+2.1%
FY20/Q3	3,271円	+0.9%



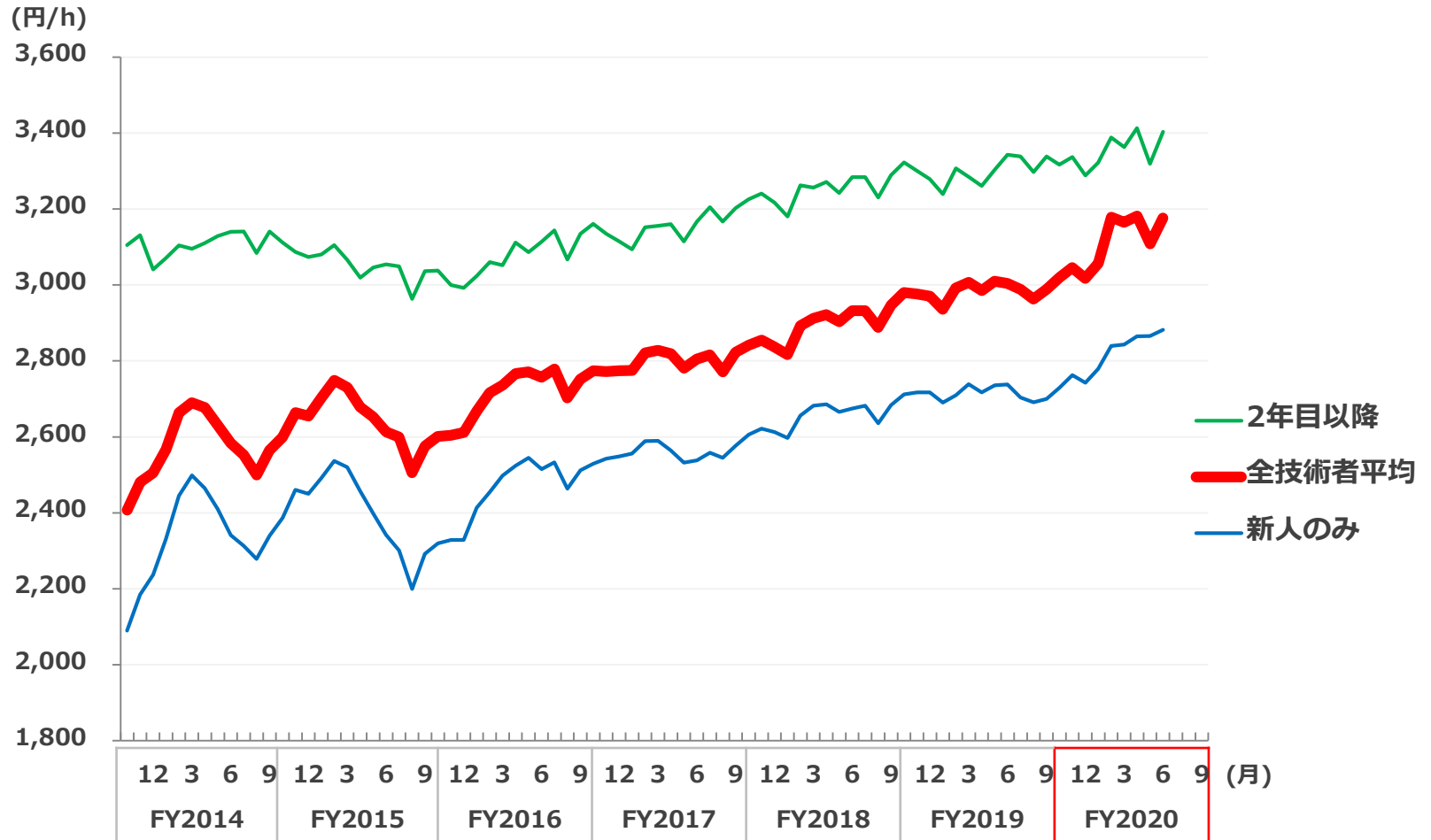
4年目以降 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY17/Q3	3,454円	YoY
FY18/Q3	3,512円	+1.7%
FY19/Q3	3,578円	+1.9%
FY20/Q3	3,636円	+1.6%

派遣単価 (3) 中期推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 旺盛な需要を背景にFY2015から6年連続上昇
- 人数比率の高い新人技術者の派遣単価上昇が利益率の向上に寄与



全社平均 (Q1~3)	2,582円	2,672円	2,693円	2,795円	2,880円	2,985円	3,105円
	YoY	+3.5%	+0.8%	+3.8%	+3.0%	+3.6%	+4.1%

KPI サマリー



建設技術者派遣
及び付随事業

■ 1年生比率の減少 × 建設業界の構造的人手不足 = 派遣単価6年連続上昇

全技術者 9ヶ月平均 (10~6月)

	FY19/Q3	FY20/Q3	増減	増減率
技術者数	5,631人	5,945人	+314人	+5.6%
稼働率	92.7%	92.7%	±0pt.	—
稼働時間	9.60h	9.48h	▲0.12h	▲1.3%
派遣単価	2,985yen	3,105yen	+120yen	+4.1%

エンジニア派遣事業 及び付随事業

セグメントP/Lサマリー



エンジニア派遣
及び付随事業

(百万円)

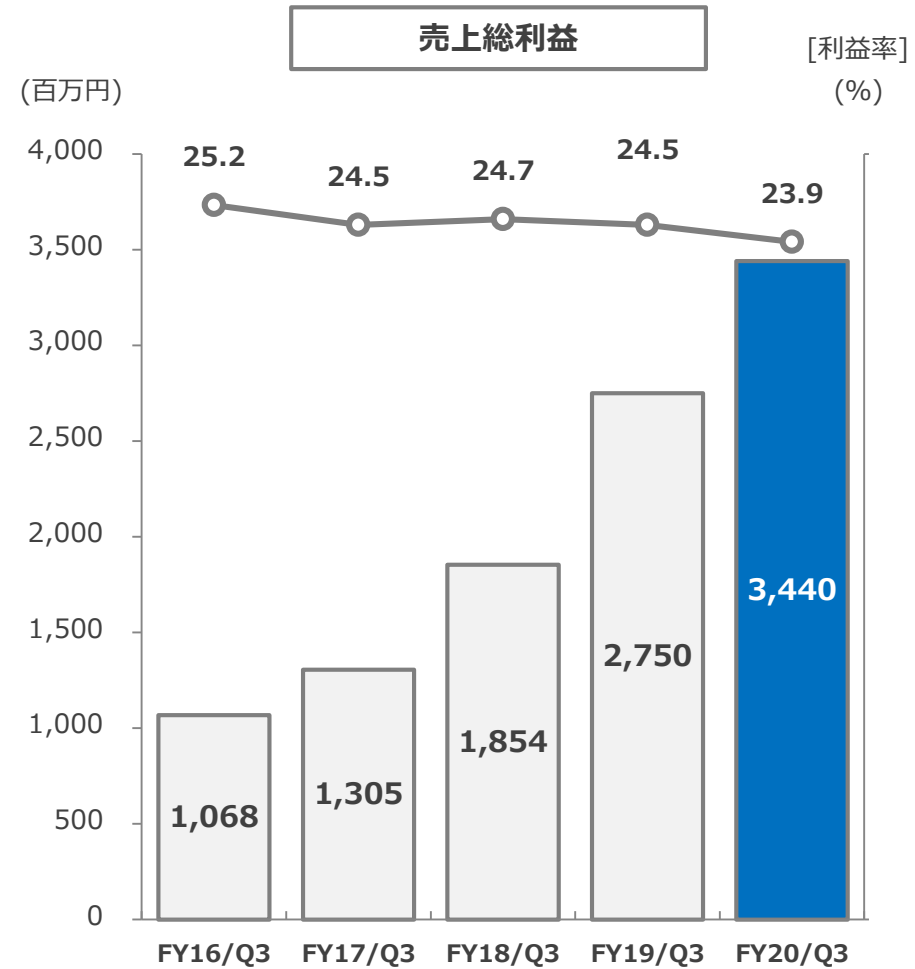
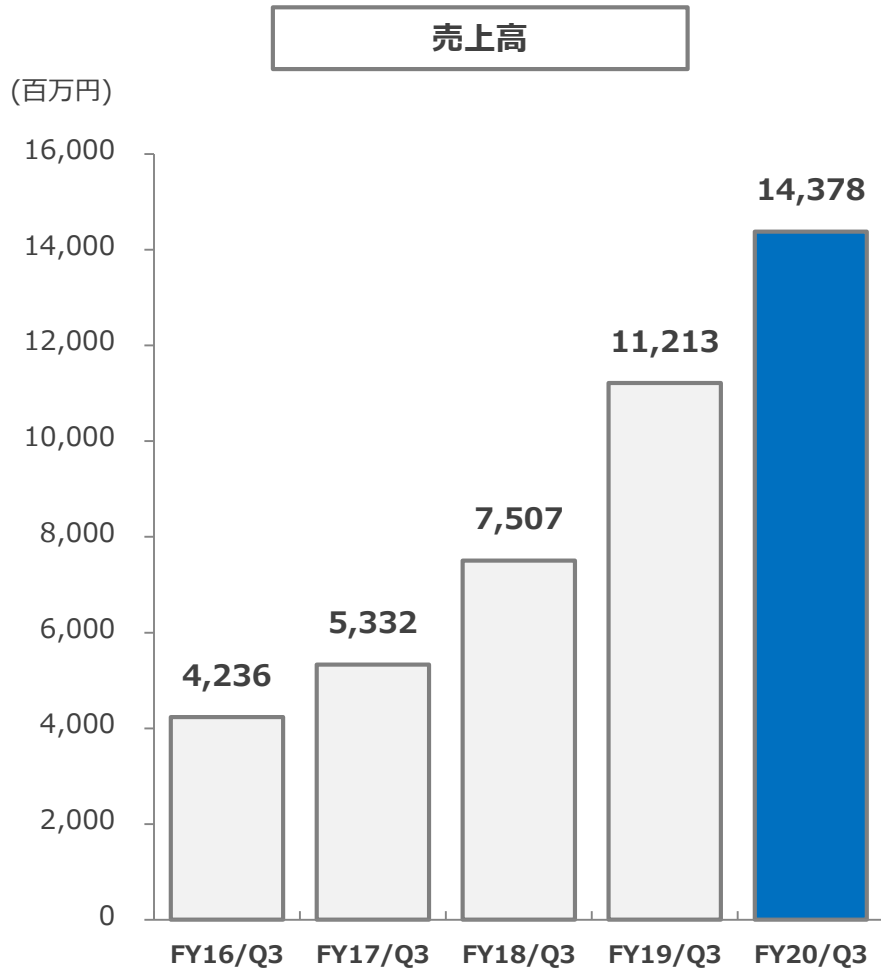
	FY19/Q3	FY20/Q3	増減額	増減率
売上高	11,213	14,378	3,164	28.2%
売上総利益	2,750	3,440	689	25.1%
販売費及び 一般管理費	2,448	2,803	355	14.5%
セグメント利益	302	636	334	110.6%

※ セグメント業績に関しましては、日本会計基準にて表記しています。

セグメントP/L (1) 売上高・売上総利益



- 売上高 ⇒ 稼働人数増加及び派遣単価の上昇により前年同期比+28%
- 売上総利益 ⇒ 稼働人数増加により前年同期比+25%



販売費及び一般管理費



エンジニア派遣
及び付随事業

- 事業会社の増加及び管理部門・営業部門の強化により人件費30%増加
- 3月下旬以降の採用抑制 ⇒ 採用費34%減少

(百万円)

	FY19/Q3	FY20/Q3	増減額	摘要
販売費及び一般管理費	2,448	2,803	+355	
人件費	1,115	1,450	+335	事業会社の増加及び人材管理部門・営業部門の増員による増加
広告宣伝費	18	38	+19	
採用費	776	515	▲261	採用抑制による減少
業務委託費	106	142	+35	
販管費率	21.8%	19.5%	▲2.3pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

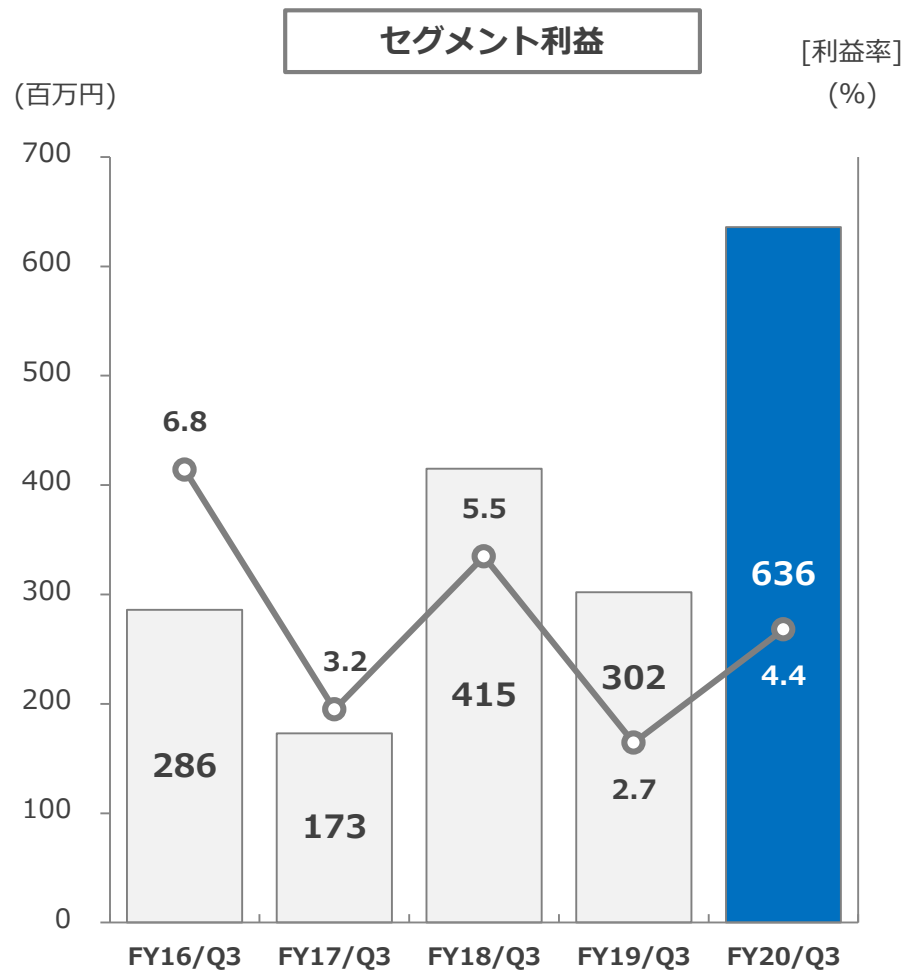
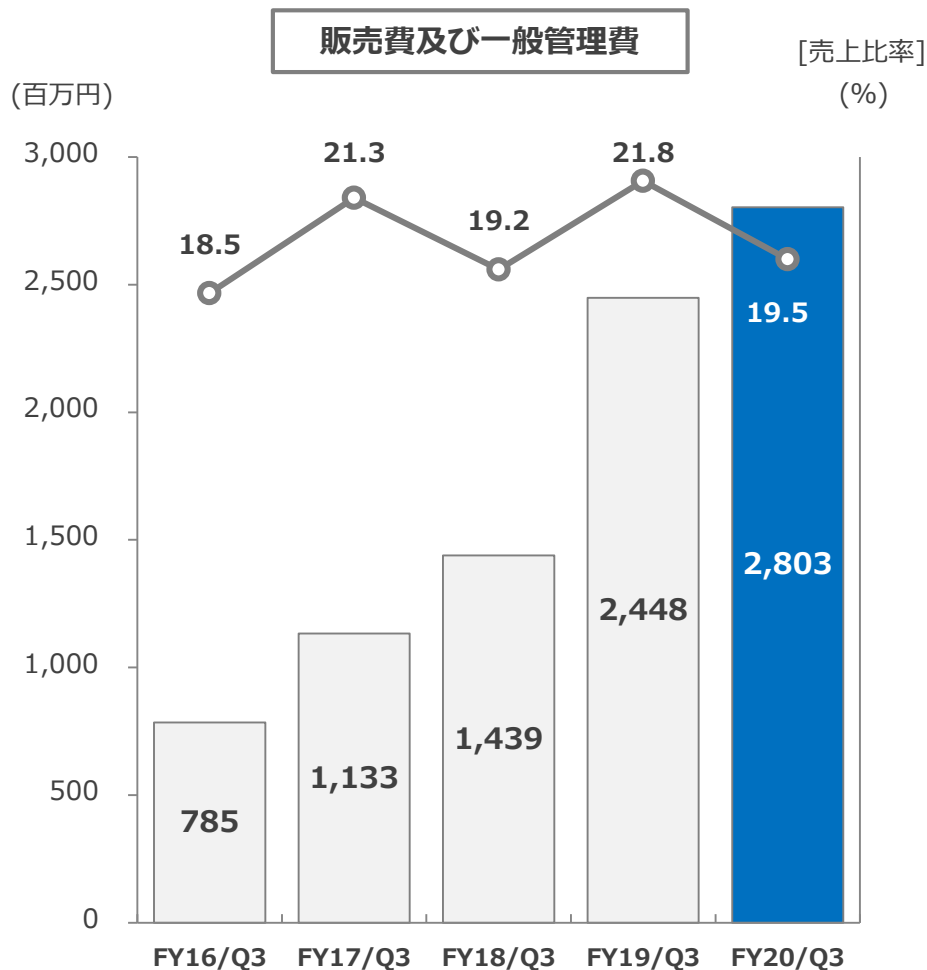
※ 業務委託費 = 業務委託費 + 支払報酬

販管費・セグメント利益



エンジニア派遣
及び付随事業

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 人件費及び地代家賃増加により前年同期比+14.5%
- セグメント利益 ⇒ 派遣単価上昇及び販管費比率の減少により増益
前年同期比+110.6%



技術者数 (1) 採用実績



エンジニア派遣
及び付随事業

- 新型コロナウイルス感染症拡大等の状況を受け、一部期間採用抑制
- 採用人材の累計内訳 IT領域：746人 機電領域：115人

(単位：人)

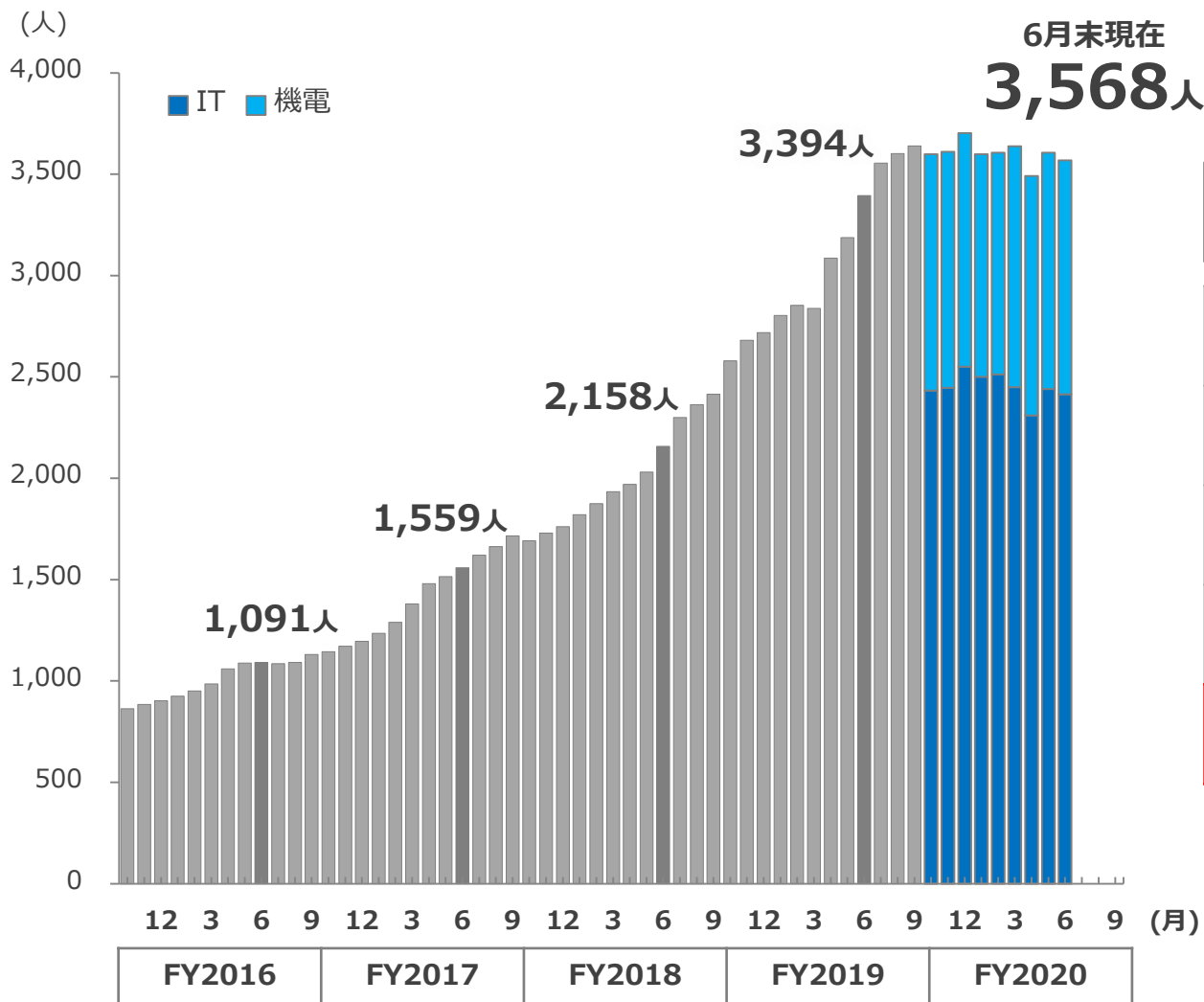
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10~3月 累計
FY19 採用実績		362			344		706
FY20 採用実績		386			371		757
前年比		+24			+27		+51

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4~9月 累計	10~9月 累計
FY19 採用実績		584			458		1,042	1,748
FY20 採用実績		104						
前年比		▲480						

技術者数（2）在籍人数の推移



- 前年同月末比 174人増加
- 在籍人材の累計内訳 IT領域：2,415人 機電領域：1,153人



平均技術者数 9ヶ月平均 (10～6月)		
FY16/Q3	972人	YoY
FY17/Q3	1,330人	+36.8%
FY18/Q3	1,885人	+41.8%
FY19/Q3	2,904人	+54.1%
FY20/Q3	3,602人	+24.0%

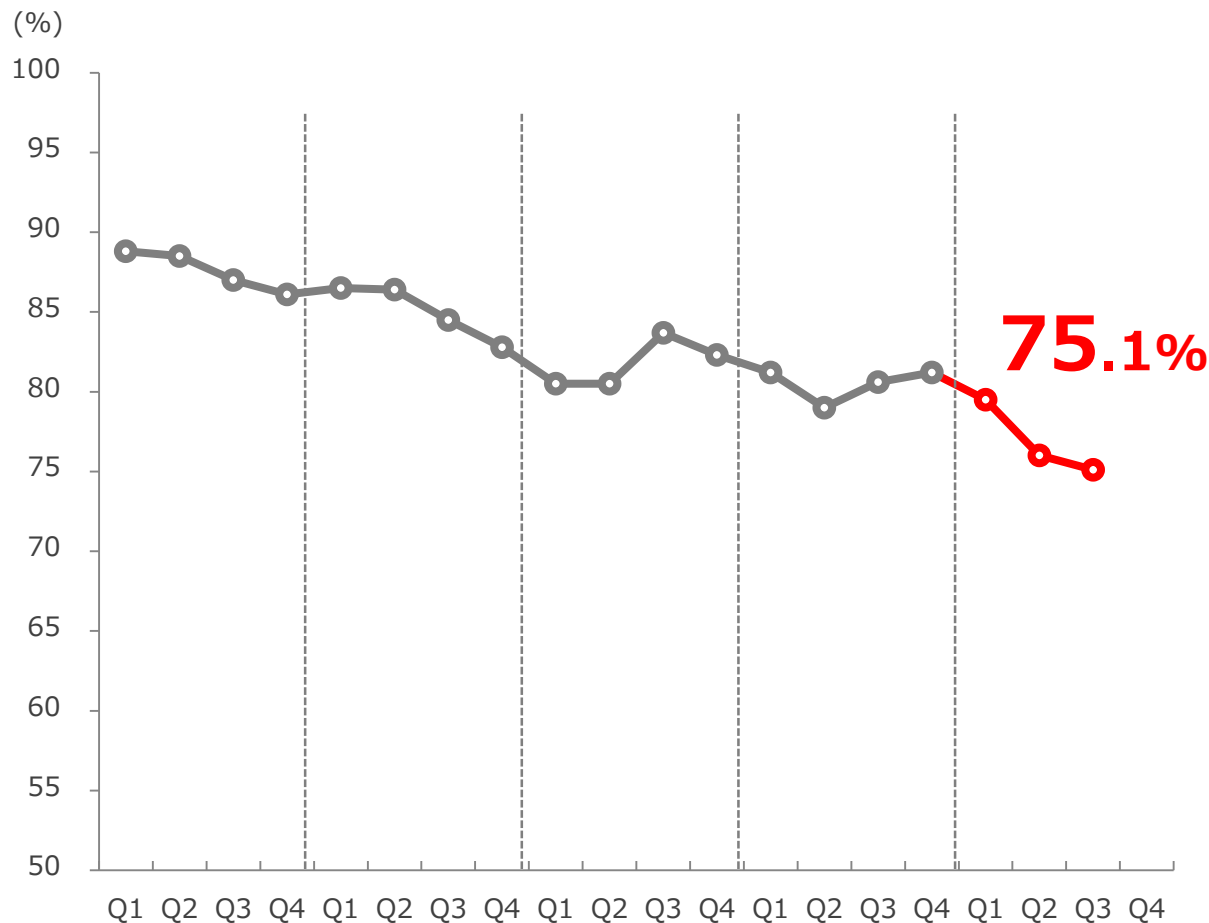
※ 各月末技術者数

定着率の推移



エンジニア派遣
及び付随事業

■ 上期までは積極採用を継続するも、Q3より採用活動を抑制し在籍人数が伸びず



平均定着率
9ヶ月平均 (10~6月)

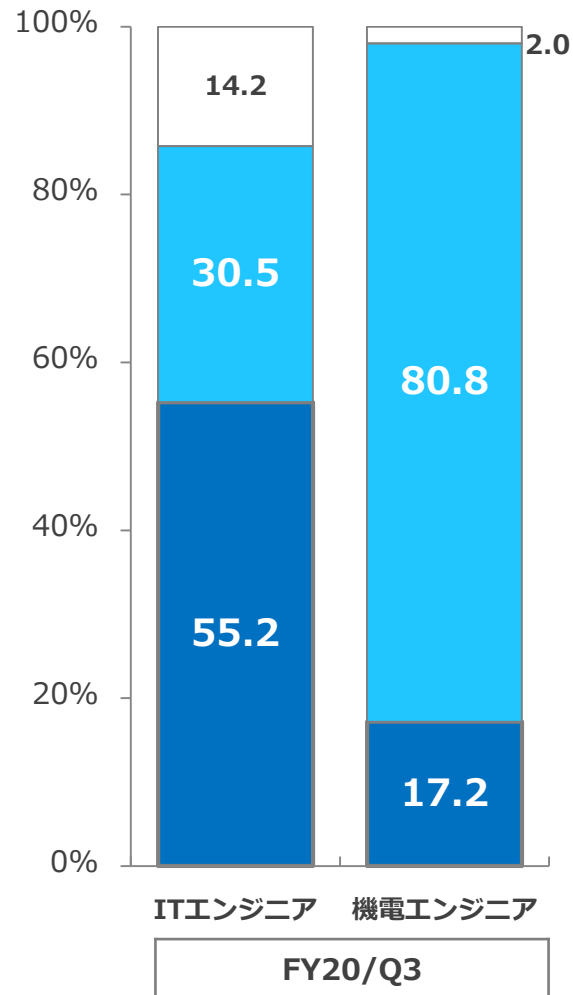
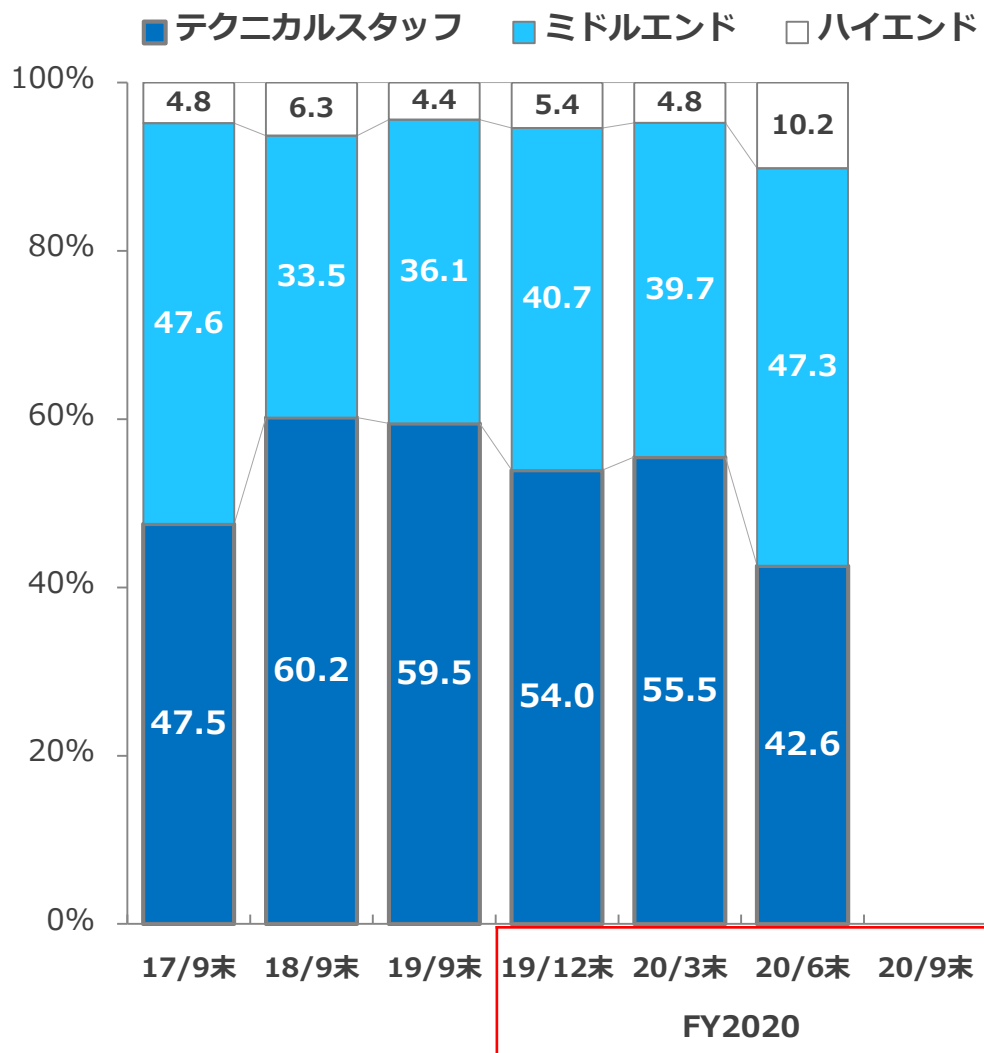
FY	定着率	YoY
FY16/Q3	88.1%	
FY17/Q3	85.8%	△2.3pt
FY18/Q3	81.6%	△4.2pt
FY19/Q3	80.3%	△1.3pt
FY20/Q3	76.9%	△3.4pt

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数 (4) レイヤー別の割合

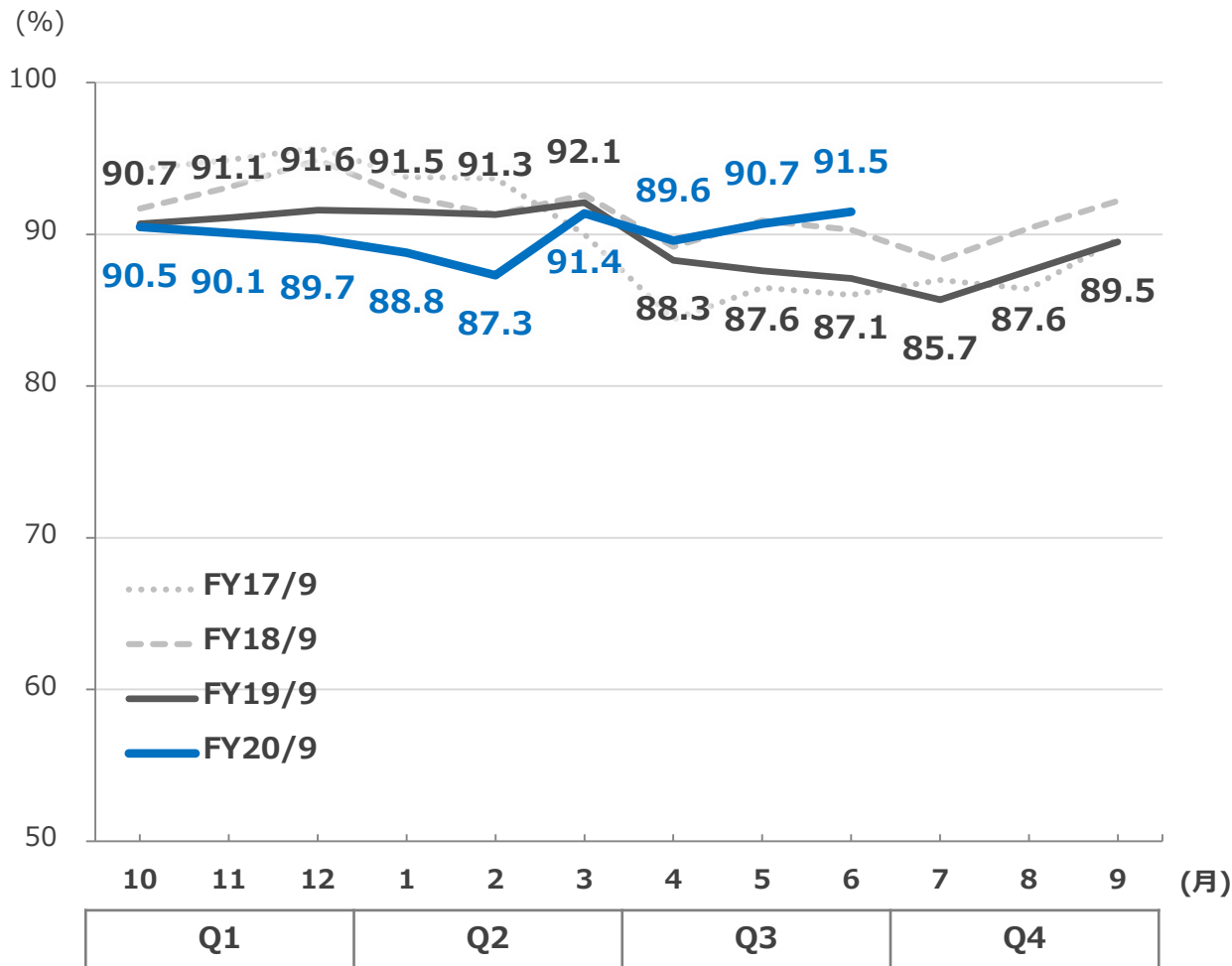


- 採用抑制によりテクニカルスタッフの比率が減少
- M&Aによる子会社増加によりハイエンドの比率が増加





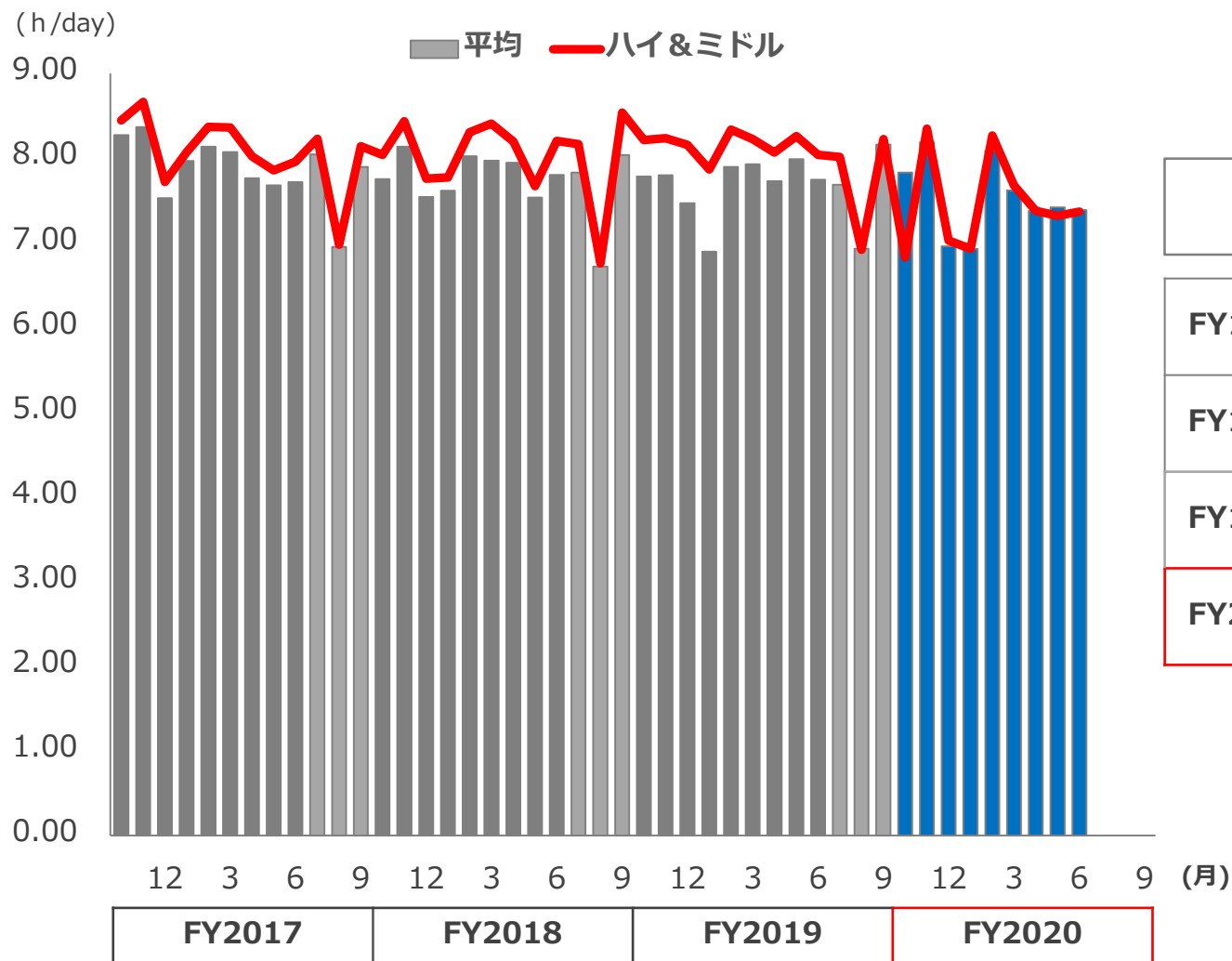
■ 積極採用路線を一時的に抑制させたことで稼働率改善



平均稼働率 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY17/Q3	91.0%	YoY
FY18/Q3	91.8%	+ 0.8pt.
FY19/Q3	90.1%	▲ 1.7pt.
FY20/Q3	90.0%	▲ 0.2pt.



■ 緊急事態宣言の影響により残業時間が短縮



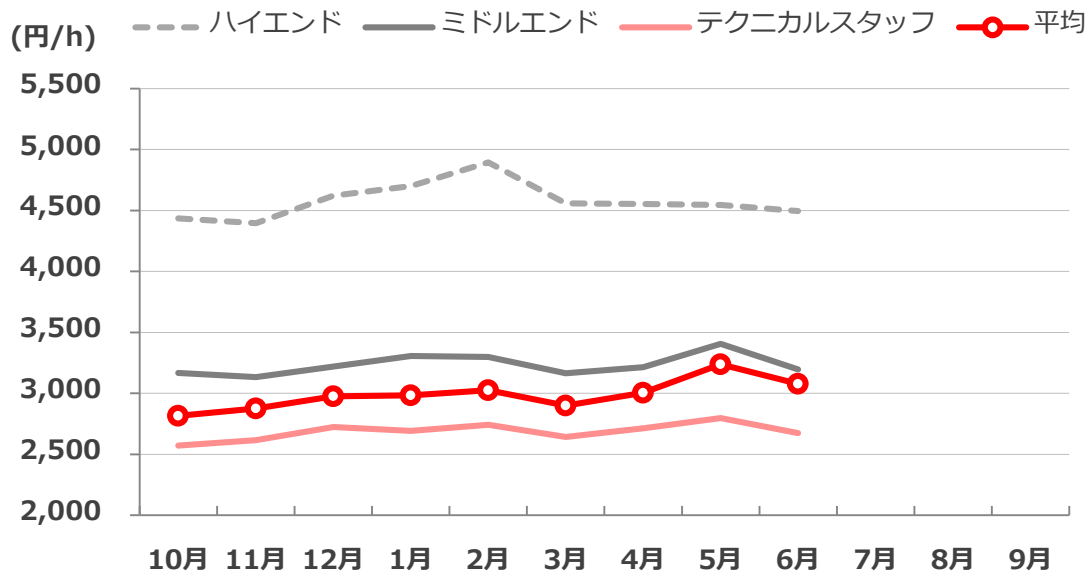
平均稼働時間 9ヶ月平均 (10~6月)		
FY17/Q3	7.95h	YoY
FY18/Q3	7.82h	▲1.7%
FY19/Q3	7.69h	▲1.6%
FY20/Q3	7.53h	▲2.1%

※ FY2020より集計範囲を変更しています。

派遣単価



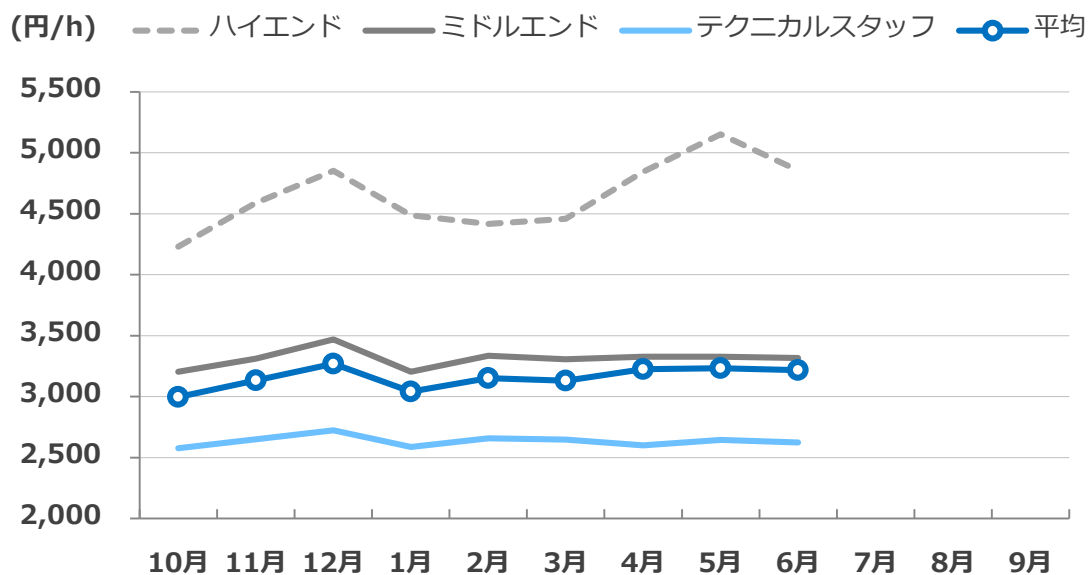
エンジニア派遣
及び付随事業



ITエンジニア平均 9ヶ月平均 (10~6月)

		YoY
FY19/Q3	2,867円	—
FY20/Q3	2,987円	+4.2%

※FY19/Q3数値は参考値（全エンジニア平均）。
FY2020より集計方法を変更しています。



機電エンジニア平均 9ヶ月平均 (10~6月)

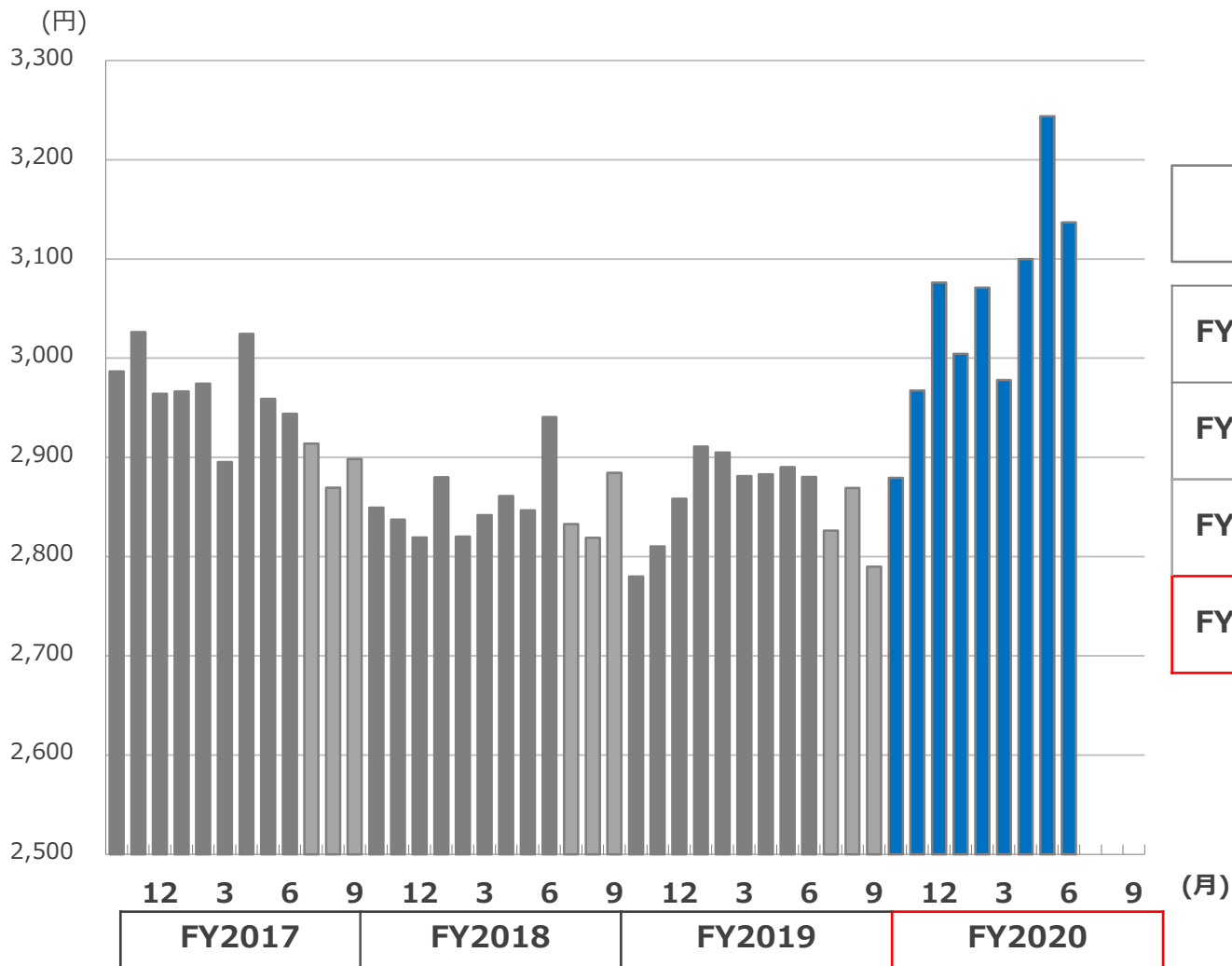
		YoY
FY19/Q3	2,867円	—
FY20/Q3	3,150円	+9.9%

※FY19/Q3数値は参考値（全エンジニア平均）。
FY2020より集計方法を変更しています。

派遣単価の推移



- 採用抑制によるテクニカルスタッフ比率の減少により単価上昇傾向へ
- M&Aの寄与によりミドルエンド～ハイエンドが増加 → 平均単価の上昇



平均派遣単価 9ヶ月平均 (10～6月)		
FY17/Q3	2,971円	YoY
FY18/Q3	2,855円	▲3.9%
FY19/Q3	2,867円	+0.4%
FY20/Q3	3,048円	+6.3%

※ FY2020より集計範囲を変更しています。

KPI サマリー



エンジニア派遣
及び付随事業

- 上期までの積極採用によりエンジニア数が24%増
- ミドルエンド以上の比率の増加により平均派遣単価は上昇

全技術者 9ヶ月平均 (10~6月)

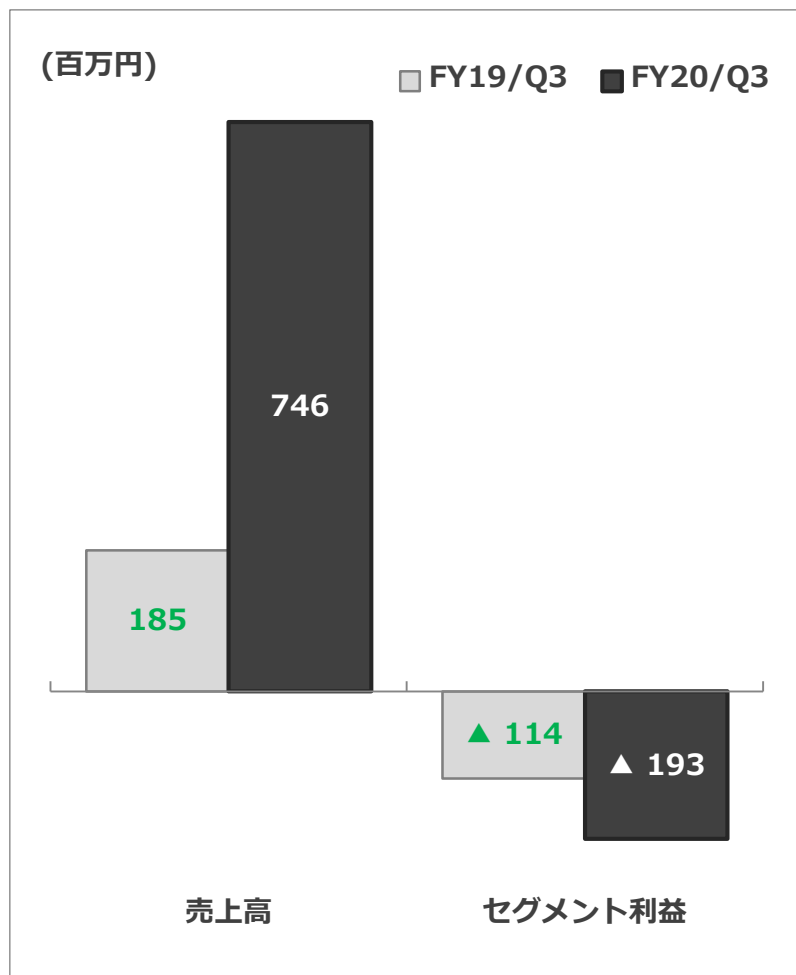
	FY19/Q3	FY20/Q3	増減	増減率
技術者数	2,904人	3,602人	+698人	+24.0%
稼働率	90.1%	90.0%	▲0.2pt.	—
稼働時間	7.69h	7.53h	▲0.16h	▲2.1%
派遣単価	2,867yen	3,048yen	+181yen	+6.3%

その他事業

セグメントP/L サマリー

その他

- 前期よりポートフォリオ変更
- 不採算子会社の整理進む



1. 人材紹介事業

(百万円)

	FY19/Q3	FY20/Q3	増減率
売上高	139	70	▲49.7%
セグメント利益	▲164	▲164	—

- ・海外人材紹介は新型コロナウイルス感染症の影響により縮小
→撤退予定

2. 教育関連事業

(百万円)

	FY19/Q3	FY20/Q3	増減額
売上高	8	627	+7,294%
セグメント利益	▲10	8	—

- ・プログラミング学習サービス事業で
前期先行投資した広告効果で増収増益

※コンサルティング事業も行っております。
※その他、セグメント間取引による連結消去がございます。

人と人とのめぐりあい みんなの夢を真にする



免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。